# 令和6年度

(2024年度)

# 決 算 審 査 意 見 書

士別市一般会計

士別市特別会計

財産及び基金の運用状況

士別市監査委員

士 監 第 56 号 令和 7 (2025) 年 9 月 5 日

士別市長 渡 辺 英 次 様

士別市監査委員 浅 利 知 充

士別市監査委員 十 河 剛 志

令和6年度士別市一般会計・特別会計歳入歳出決算等の 審査意見について

地方自治法第 233 条第 2 項及び同法第 241 条第 5 項の規定により審査に付された、令和 6 年度士別市一般会計・特別会計歳入歳出決算及び基金の運用状況等について審査したので、別紙のとおりその意見を提出します。

# **り** 次

<b>《</b>	決算審查意	見 》												
	1 審査の	D対象		•		•		•		 •			•	1
	2 審査の	D期間		•						 •			•	1
	3 審査の	り方法及び	範囲		•					 •			•	1
	4 審査の	つ結果		•						 •			•	1
		の意見		•						 •			•	2
		計の決算	既要											3
	(2) 実質													3
	(3) 財政													4
	(4) 繰出													6
	(=/ ////													
<b>《</b>	士別市一般	会計 》												
	1 決算0	の概要		•										7
	2 歳 7	(		•										7
	****	欠損額												10
		未済額												12
		財源・特別		原										13
		財源・依存												14
	第1款	市税	• •	•										15
	第2款	地方譲	5税							 •				16
	第3款	利子割		金						 •				16
	第4款	配当割								 •				17
	第5款	株式等語			書12	交付	金							17
	第6款	法人事					•							17
	第7款	地方消												18
	第8款	ゴルフ				寸金	Ž			 •			•	18
	第9款	環境性的	鵠	交仆	<b>†金</b>		•				•			18
	第10款	地方特色	列交值	计金	È	•				 •			•	19
	第11款	地方交付	寸税			•				 •			•	19
	第12款	交通安全	之対分	<b></b>	捌	<b></b>	金			 •			•	19
	第13款	分担金及	ZU1	負担	金							•		20
	第14款	使用料及	なび	手数	料							•		21
	第15款	国庫支出										•		22
	第16款	道支出会	È.	•		•						•		23
	第17款	財産収入		•		•				 •			•	24
	第18款	寄附金	•	•		•		•		 •		•	•	24
	第19款	繰入金	•	•		•		•		 •		•	•	25
	第20款	繰越金	•	•		•		•		 •		•	•	25
	第21款	諸収入	•	•		•		•		 •		•	•	26
	第22款	市債		•		•		•		 •		•	•	27
	3 歳 出	<u>.</u>				•				 •			•	28
	○ 補正	予算 ・				•				 •			•	30
	<ul><li>科目</li></ul>	(節) 別	犬況			•				 •			•	31
		別経費	• •			•				 •			•	32
	第1款	議会費				•				 •			•	33
	第2款	総務費				•				 •			•	33
	第3款	民生費				•				 •			•	34
	第4款	衛生費				•				 •			•	35
	第5款	労働費							•	 •			•	35
	第6款	農林水產	主業 年	費										36

	第7款	商工費	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	36
	第8款	土木費	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	37
	第9款	消防費	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	37
	第10款	教育費	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	38
	第11款	災害復旧	費		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	39
	第12款	公債費	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	39
	第13款	職員費	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	40
	第14款	予備費	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	40
<b>《</b>	士別市特別	会計 》																	
	決算の概	要 • •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	41
	1 士別店	5国民健康	呆隊	郇	業	绑	拐	[] <u></u>	清	ŀ		•	•	•	•	•	•	•	42
	2 士別店	7後期高齢	者医	绣	桃	拐	<u> </u>	言	<b>-</b>		•	•	•	•	•	•	•	•	46
	3 士別肩	5介護保険	事業	绑	拐	[] <u></u>	言	+		•	•	•	•	•	•	•	•	•	48
<b>《</b>	財産に関す	る調書	<b>》</b>		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	50

#### (注1)

- 1 文中に用いる金額は、原則として万円単位で表示しており、万円未満は切り捨てています。
- 2 各表中に用いる金額は円単位で表示しています。ただし、一部千円単位で表示しているものがあります。
- 3 文中及び各表中の比率(%)は、原則として少数点以下第2位を四捨五入し、税の収納率に限り小数点以下 第3位を四捨五入して表示しています。
- 4 文中及び各表中の比率(%)間又は指数間の比較は、ポイントで表しています。
- 5 各表中の数値等の用法は、次のとおりです。
- 「0.0」:「該当数値はあるが、0.05 未満のもの」を表しています。
- 「 」:「該当数値なし」及び「算出不能又は無意味なもの」を表しています。
- 「皆増」:比較増減で、「全数増加したもの」を表しています。
- 「皆減」: 比較増減で、「全数減少したもの」を表しています。
- 「 △ 」: 比較増減での「減」を表しています。
- 6 上記のように処理した結果、文中及び各表中の数値とその内訳の合計値とは、一致しない場合があります。

# 《 決算審査意見 》

#### 1 審査の対象

• **一般会計** 令和 6 年度 士別市一般会計歳入歳出決算

■特別会計 令和6年度 士別市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算

令和6年度 士別市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算

令和6年度 士別市介護保険事業特別会計歳入歳出決算

財産及び基金の運用状況

## 2 審査の期間

令和7年7月1日から令和7年8月29日まで

## 3 審査の方法及び範囲

士別市の各会計歳入歳出決算書、同事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書並びに基金の運用状況等について、関係法令に準拠して調製又は作成されているか、計数は正確であるか、予算執行・事務処理は適正か等に主眼をおいて審査をしました。また、関係部局に資料等の提出を求め、必要に応じ説明を受けて審査の参考としたほか、現金残高の確認、諸証票書類の検証については、別に法の定めるところにより実施している例月現金出納検査の結果を踏まえて審査をしました。

# 4 審査の結果

各会計の歳入歳出決算書、同事項別明細書及び実質収支に関する調書については、全般的に法令の様式を備え、表示された計数は正確で、予算の執行状況についても諸帳簿と照合した結果、適正であると認められました。

財産の管理については、関係諸帳簿と照合確認の結果、概ね適正に処理されており、各基金の運用状況もその目的に沿って運用されていると認められました。

なお、各会計の決算の概要等は以下のとおりです。

### 5 審査の意見

令和6年度決算を前年度と比較すると、歳入では、自主財源の柱となる市税収入は、法人市民税の増などによって5,888万円(2.6%)の増となっており、歳入の5割弱を占める地方交付税は、普通交付税、特別交付税ともに増加したことで1億9,218万円(2.3%)の増となっています。これに加え、市債で朝日三望台シャンツェ整備事業での合併特例債の活用に伴い3億8,388万円(37.9%)の増、ふるさと納税による収入が大部分を占める寄附金で4,514万円(51.8%)の増となるなど、歳入全体で前年度より4.0%増加しています。

歳出では、教育費で朝日三望台シャンツェ整備事業に係る工事請負費などが増えたことで、5億9,034万円(41.3%)の増となり、土木費では下水道事業の企業会計への移行に伴い繰出金を整理したことなどによって2億5,741万円(16.6%)の増となった一方で、農林水産業費2億4,839万円(15.8%)、総務費7,029万円(5.2%)の減など、歳出全体では前年度より4.4%増加しています。

この結果、一般会計の収支状況は、歳入が総額 178 億 3,504 万円で 6 億 8,700 万円の増、 歳出が総額 177 億 6,446 万円で 7 億 4,575 万円の増となっています。

歳入歳出差引額(形式収支)は7,058万円で、翌年度へ繰り越すべき財源353万円を差し引いた実質収支額は6,704万円の黒字となっています。

また、財政の硬直度を示す経常収支比率は96.9%となり、前年度から0.7ポイント増加しています。これは、市税や地方交付税等の経常収入は増加しているものの、補助費や人件費等の経常支出でそれを上回る増加があったことが要因であり、弾力性は依然として低い状態にあります。引き続き財政基盤の強化に向けた取り組みが求められます。

基金では、私の士別・あなたのふるさと応援基金で 2,019 万円の増、森林整備基金で 1,135 万円の増などがあったものの、財政調整基金において収支不足額を補うため 1 億円を取り崩したことで差引 4,605 万円の減などがあった結果、基金全体の令和 6 年度末残高は 36 億 6,875 万円となり、前年度末残高から 1,298 万円の減少となっています。

基金は、特定の事業や目的に備えて資金を積み立て、将来の財源を長期にわたって確保する重要な役割を担っていることから、今後においても、各基金の設置目的に沿った効率的かつ有効な運用が行われることを望みます。

特別会計決算では、国民健康保険事業特別会計、後期高齢者医療特別会計及び介護保険 事業特別会計の3事業とも黒字決算となっており、今後も安定的な運営に努められること を求めます。

今後の財政運営では、社会保障関係費の増加や物価高騰による影響、老朽化が進む公共施設の整備や行政デジタル化推進に伴う経費などさまざまな財政需要が見込まれることとなり、財政状況は一層厳しくなることが予想されます。中長期的な視点に立ち、限られた予算の中で事業効果と効率性等を検証することで、持続可能な財政基盤が構築されることを望みます。

#### (1) 全会計の決算概要

一般会計は、歳入決算額 178 億 3,504 万円、歳出決算額 177 億 6,446 万円で、歳入歳出 差引額(形式収支)は1億2,932 万円となり、翌年度へ繰り越すべき財源(繰越明許費繰越額)353 万円を差し引いた実質収支額は6,704 万円の黒字決算となっています。

また、特別会計は、全体で歳入決算額49億4,634万円、歳出決算額49億3,565万円で、 歳入歳出差引額(形式収支)は1,068万円となっています。翌年度へ繰り越すべき財源は ないため、実質収支額も1,068万円となり、一般会計・特別会計ともに前年度に引き続き 黒字決算となっています。

次に、各種財政指数については、総括的指標となる財政力指数は 0.25 となり、前年度からの増減はなく依然として低い状況にあります。財政構造の弾力性を示す経常収支比率は前年度より 0.7 ポイント増の 96.9%となり、依然として財政の硬直化が続いています。

また、財政健全化法に基づく連結決算による実質赤字比率及び連結実質赤字比率は、赤字は出ておらず、ともに前年度を下回る結果となりました。

実質公債費比率及び将来負担比率は前年度より減少となったものの、市財政は全体的に引き続き厳しい状況にあります。

#### (2) 実質収支

歳入決算額から歳出決算額を差し引いた「形式収支額」から、「翌年度へ繰り越すべき 財源」を差し引いた実質収支額の5年間の推移は次のとおりであり、令和6年度は一般会 計・特別会計あわせて7,772万円の黒字となっています。

#### 〔表 1〕実質収支額の推移

(単位:千円)

会計別	美	質収支の	額
年度	一般会計	特別会計	合 計
令和2年度	40,492	68,633	109,125
令和3年度	698,618	94,973	793,591
令和4年度	425,581	63,564	489,145
令和5年度	84,923	185,708	270,631
令和6年度	67,041	10,684	77,725

#### (3) 財政指標

#### ① 財政力指数

地方公共団体の財政上の能力を示す指数で、「1」に近いほど財源に余裕があるとされています。当年度は0.25で、前年度からの増減はありません。

なお、本市の各種財政指標及び「自治体財政健全化法」に基づく財政健全化指標 については、〔表 2〕〔表 3〕(次ページ)のとおりです。

#### 2 経常収支比率

財政構造の弾力性を示す指標で、比率が高いほど経常余剰財源が少ないため、財政の硬直化が進んでいると言われています。一般的には75%程度に納まることが理想とされ、80%を超えると弾力性を失いつつあると考えられています。

当年度は96.9%で、前年度より0.7ポイント増加しており、依然として財政の 硬直化が続いている状況にあります。

#### ③ 実質赤字比率(実質収支比率)

実質赤字比率は、地方公共団体の最も主要な会計である「一般会計」に生じている赤字の大きさを、標準財政規模と比較するもので、「自治体財政健全化法」に基づく指標の一つであり、当年度は、黒字決算のため該当しませんが、算定結果はマイナス 0.65%となっています。

この比率が13.29%以上になると、早期健全化団体となります。

また、実質収支比率は、実質収支額を標準財政規模と比較した指標で、3%から5%程度が望ましいとされ、当年度は前年度より0.1ポイント減少し、0.7%となっています。

#### 4 連結実質赤字比率

地方公共団体の全会計の決算において、黒字、赤字の合計額が赤字の場合に標準 財政規模と比較するもので、「自治体財政健全化法」の指標の一つであり、当年度 は全会計で黒字決算のため本来該当しませんが、算定結果はマイナス 2.96%となっています。

この比率が18.29%以上になると、早期健全化団体となります。

#### ⑤ 実質公債費比率

地方公共団体の借入金(地方債)の返済額(公債費)の大きさを、その地方公共 団体の標準財政規模と比較するもので、「自治体財政健全化法」に基づく指標の一 つであり、当年度は13.9%で、前年度より0.4ポイント低くなっています。

この比率が25%以上で早期健全化団体となります。また、この比率が35%以上で災害対策などを除く公共事業、25%以上で市単独事業の起債発行が制限され、18%以上で起債に北海道の許可が必要になるとされています。

#### 6 将来負担比率

地方公共団体の公営企業や第3セクター等を含め、将来、普通会計で負担する可能性が高い実質的な債務を標準財政規模と比較する指標で、「自治体財政健全化法」の指標の一つとなっています。当年度は92.6%が算定されていますが、この比率が350%以上になると早期健全化団体となります。

#### 〔表 2〕各種指標の推移

(単位:財政力指数以外の各種比率は%)

指標	従 来	からの	指 標	自治体財政健全化法による指標					
年度	財政力	経常収支	実質収支	実質赤字	連結実質	実質公債	将来負担		
	指数	比 率	比率	比率	赤字比率	費比率	比率		
令和2年度	0.26	98.1	0.4	△ 0.40	△ 7.74	13.5	136.6		
令和3年度	0.26	92.7	6.8	△ 6.76	△ 14.69	14.2	110.9		
令和4年度	0.25	96.8	4.2	△ 4.20	Δ 11.04	14.7	102.9		
令和5年度	0.25	96.2	0.8	△ 0.83	△ 7.03	14.3	98.3		
令和6年度	0.25	96.9	0.7	△ 0.65	△ 2.96	13.9	92.6		

<sup>※</sup>財政力指数は過去3年間の平均値を記載しています。

#### [表 3] 自治体財政健全化法による財政健全化指標

健全化判断基準	早期健全化基準	財政再生基準	摘	要
①実質赤字比率	<b>※</b> 13. 29%	20.0 %		
②連結実質赤字比率	<b>※</b> 18. 29%	30.0 %	※早期健全化基準は 財政規模に応じて、	
③実質公債費比率	25. 0%	35.0 %	11. 25%~15%、(2 16. 25%~20%の間 <sup>-</sup>	
④将来負担比率	350.0%			

<sup>※</sup>実質赤字比率及び連結実質赤字比率は黒字決算時には該当しませんが、算定結果を負の値で記載しています。

#### (4) 繰出金

一般会計から特別会計及び企業会計への繰出金の状況は〔表 4〕のとおりで、繰出金総額は23億4,960万円で、前年度より9,467万円(4.2%)増加しており、一般会計の歳出決算額の13.2%を占めています。

[表 4] 一般会計からの繰出金の年度別比較

(単位:円.%)

区 分	令和6年度(	1	令和5年度 ②	対前年度増減	或
	金額	構成比	金額	金額(①-②)	増減率
特 別 会 計	675,709,623	28.8	1,176,744,482	△ 501,034,859	△ 42.6
国民健康保険事業	154,307,206	6.6	161,287,792	△ 6,980,586	△ 4.3
後期高齢者医療	154,363,277	6.6	149,790,513	4,572,764	3.1
介護保険事業	367,039,140	15.6	353,678,825	13,360,315	3.8
公共下水道事業	-	_	360,906,553	△ 360,906,553	皆減
農業集落排水事業	-	_	151,080,799	△ 151,080,799	皆減
企 業 会 計	1,673,892,494	71.2	1,078,179,826	595,712,668	55.3
水 道 事 業	119,836,582	5.1	167,134,826	△ 47,298,244	△ 28.3
下 水 道 事 業	561,265,912	23.9		561,265,912	皆増
病 院 事 業	992,790,000	42.3	911,045,000	81,745,000	9.0
合 計	2,349,602,117	100.0	2,254,924,308	94,677,809	4.2

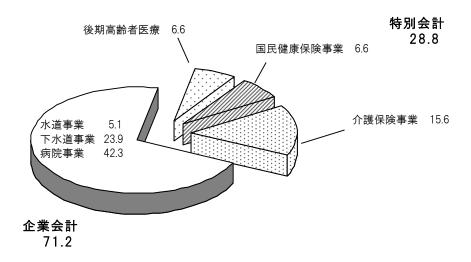
<sup>※</sup>本表は特別会計及び企業会計へ繰出した金額を記載しており、節については、特別会計は「繰出金」、 企業会計については「負担金補助及び交付金」、「投資及び出資金」から支出しています。

繰出金の構成は、〔グラフ1〕のとおりで、特別会計が28.8%(6億7,570万円)となっており、この内訳は、介護保険事業会計15.6%、後期高齢者医療会計6.6%、国民健康保険事業会計6.6%となっています。

また、企業会計は71.2%(16億7,389万円)となっており、この内訳は、病院事業会計42.3%、下水道事業会計23.9%、水道事業会計5.1%となっています。

#### [グラフ1] 繰出金の構成

(単位:%)



士别市一般会計

# 《一般会計》

## 1 決算の概要

令和6年度一般会計の決算状況は〔表1〕のとおりで、歳入決算額は178億3,504万円(予算現額に対する収入率は96.5%)、歳出決算額は177億6,446万円(執行率は96.1%)で、歳入歳出差引額(形式収支)は7,058万円となり、翌年度へ繰り越すべき財源(繰越明許費繰越額の合計額)353万円を差し引いた実質収支額6,704万円の黒字決算となっています。

〔表 1〕 決算概要の前年度比較

(単位:円.%.ポイント)

			歳 入			歳入歳出	翌年度へ繰り	
区 分	予 算 現 額	収入済額 ①	収入率	支出済額 ②	執行率	差 引 額 ③ (①-②)	越すべき財源 ④	実質収支額 ③一④
令和6年度	18,488,447,000	17,835,049,110	96.5	17,764,468,466	96.1	70,580,644	3,539,000	67,041,644
令和5年度	17,790,850,000	17,148,039,304	96.4	17,018,709,467	95.7	129,329,837	44,406,000	84,923,837
対前年度増減額	697,597,000	687,009,806	0.1	745,758,999	0.4	△ 58,749,193	△ 40,867,000	△ 17,882,193
対前年度増減率	3.9	4.0		4.4		△ 45.4	△ 92.0	△ 21.1

# 2 歳 入

令和6年度の歳入決算状況は〔表2〕(次ページ)のとおりで、予算現額184億8,844万円に対し、収入済額は178億3,504万円(予算現額に対する収入率は96.5%)で、前年度より6億8,700万円の増加(収入率は0.1%の増加)となっています。

不納欠損額は99万円で、前年度より464万円(82.3%)の減少、収入未済額は1,832万円で、前年度より271万円(17.4%)の増加となっています。

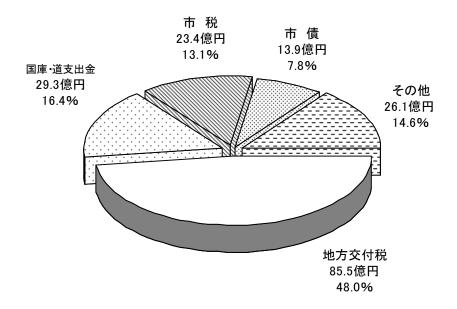
収入済額の構成比の大きいものは、地方交付税 48.0%、市税 13.1%、道支出金 8.3%、 国庫支出金 8.1%、市債 7.8%などとなっています。

# [表 2] 歳入科目(款)別決算状況

(単位:円.%.ポイント)

科目(款)	予算現額	調定額	収入済額	構成比	不納欠損額	収入未済額	収入 対予算	×率 対調定
1 市 税	2.232.140.000	2.354.819.699	2.341.269.681	<b>博</b> 成丘 13.1	731,592	12,818,426	<u> </u>	<u> </u>
2 地方譲与税	294,224,000	280,342,000	280,342,000	1.6	0	0	95.3	100.0
3 利子割交付金	1,000,000	912,000	912,000	0.0	0	0	91.2	100.0
4 配当割交付金	4,500,000	8,681,000	8,681,000	0.0	0	0	192.9	100.0
株式等譲渡 所得割交付金	3,000,000	13,371,000	13,371,000	0.1	0	0	445.7	100.0
6 法人事業税交付金	39,000,000	40,572,000	40,572,000	0.2	0	0	104.0	100.0
7 地方消費税交付金	445,000,000	489,847,000	489,847,000	2.7	0	0	110.1	100.0
ゴルフ場利用税 8 交 付 金	1,000,000	891,100	891,100	0.0	0	0	89.1	100.0
9 環境性能割交付金	30,000,000	27,817,000	27,817,000	0.2	0	0	92.7	100.0
10 地方特例交付金	72,683,000	77,622,000	77,622,000	0.4	0	0	106.8	100.0
11 地 方 交 付 税	8,508,346,000	8,555,583,000	8,555,583,000	48.0	0	0	100.6	100.0
2 交通安全対策 特別交付金	2,000,000	2,123,000	2,123,000	0.0	0	0	106.2	100.0
13 分担金及び負担金	98,589,000	100,005,430	100,005,430	0.6	0	0	101.4	100.0
14 使用料及び手数料	420,587,000	411,622,142	409,434,887	2.3	78,070	2,109,185	97.3	99.5
15 国 庫 支 出 金	1,456,072,000	1,451,407,036	1,451,407,036	8.1	0	0	99.7	100.0
16 道 支 出 金	1,493,441,000	1,480,225,666	1,480,225,666	8.3	0	0	99.1	100.0
17 財 産 収 入	54,120,000	81,044,454	81,044,454	0.5		0	149.7	100.0
18 寄 附 金	140,855,000	132,363,200	132,363,200	0.7	0	0	94.0	100.0
19 繰 入 金	854,040,000	131,116,935	131,116,935	0.7	0	0	15.4	100.0
20 繰 越 金	79,329,000	79,329,837	79,329,837	0.4	0	0	100.0	100.0
21 諸 収 入	742,857,000	738,612,407	735,026,884	4.1	186,220	3,399,303	98.9	99.5
22 市 債	1,515,664,000	1,396,064,000	1,396,064,000	7.8	0	0	92.1	100.0
令和6年度合計	18,488,447,000	17,854,371,906	17,835,049,110	100.0	995,882	18,326,914	96.5	99.9
令和5年度合計	17,790,850,000	17,169,290,531	17,148,039,304	100.0	5,638,025	15,613,202	96.4	99.9
対前年度増減額	697,597,000	685,081,375	687,009,806		△ 4,642,143	2,713,712	0.1	0.0
対前年度増減率	3.9	4.0	4.0		△ 82.3	17.4		

#### 〔グラフ1〕 科目別収入済額の構成比率



収入済額の科目(款)別・年度別比較は〔表 3〕のとおりで、前年度と比較して、増加した主なものは、市債 3 億 8,388 万円 (37.9%)、地方交付税 1 億 9,218 万円 (2.3%)、諸収入 1 億 3,096 万円 (21.7%)、地方特例交付金 6,764 万円 (677.6%)、市税 5,888 万円 (2.6%) などとなっています。

また、減少した主なものは、繰越金1億3,182万円(62.4%)、国庫支出金5,961万円(3.9%)、繰入金4,660万円(26.2%)、使用料及び手数料655万円(1.6%)、道支出金308万円(0.2%)などとなっており、合計では6億8,700万円(4.0%)増の178億3,504万円となっています。

[表 3] 収入済額の科目(款)別・年度別比較

科目	令和6年度		令和5年度		対前年度増	減
(款)	金額①	構成比	金 額 ②	構成比	金額(①-②)	増減率
1 市 税	2,341,269,681	13.1	2,282,384,875	13.3	58,884,806	2.6
2 地 方 譲 与 税	280,342,000	1.6	272,064,000	1.6	8,278,000	3.0
3 利子割交付金	912,000	0.0	683,000	0.0	229,000	33.5
4 配当割交付金	8,681,000	0.0	6,326,000	0.0	2,355,000	37.2
株式等譲渡所得割     交付金	13,371,000	0.1	7,284,000	0.0	6,087,000	83.6
6 法人事業税交付金	40,572,000	0.2	37,042,000	0.2	3,530,000	9.5
7 地方消費税交付金	489,847,000	2.7	482,706,000	2.8	7,141,000	1.5
8 ゴルフ場利用税 交 付 金	891,100	0.0	969,920	0.0	△ 78,820	Δ 8.1
9 環境性能割交付金	27,817,000	0.2	25,746,000	0.2	2,071,000	8.0
10 地方特例交付金	77,622,000	0.4	9,982,000	0.1	67,640,000	677.6
11 地 方 交 付 税	8,555,583,000	48.0	8,363,398,000	48.8	192,185,000	2.3
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	2,123,000	0.0	2,142,000	0.0	△ 19,000	△ 0.9
13 分担金及び負担金	100,005,430	0.6	100,233,102	0.6	△ 227,672	△ 0.2
14 使用料及び手数料	409,434,887	2.3	415,987,635	2.4	△ 6,552,748	Δ 1.6
15 国 庫 支 出 金	1,451,407,036	8.1	1,511,026,823	8.8	△ 59,619,787	△ 3.9
16 道 支 出 金	1,480,225,666	8.3	1,483,305,859	8.7	△ 3,080,193	△ 0.2
17 財 産 収 入	81,044,454	0.5	54,418,634	0.3	26,625,820	48.9
18 寄 附 金	132,363,200	0.7	87,222,385	0.5	45,140,815	51.8
19 繰 入 金	131,116,935	0.7	177,725,986	1.0	△ 46,609,051	Δ 26.2
20 繰 越 金	79,329,837	0.4	211,152,303	1.2	△ 131,822,466	Δ 62.4
21 諸 収 入	735,026,884	4.1	604,058,782	3.5	130,968,102	21.7
22 市 債	1,396,064,000	7.8	1,012,180,000	5.9	383,884,000	37.9
合 計	17,835,049,110	100.0	17,148,039,304	100.0	687,009,806	4.0

# 〇 不納欠損額

不納欠損額については〔表 4-1〕及び〔表 4-2〕(次ページ)のとおりで、前年度より464万円(82.3%)減の99万円となっており、その構成比は、市税 73.5%、諸収入 18.7%、使用料及び手数料 7.8%となっています。

#### 〔表 4-1〕 不納欠損額の科目(款)別・年度別比較

科目	令和6年度	Ŧ	令和5年度	Ę	対前年度増減		
(款)	金額①	構成比	金 額 ②	構成比	金額(①-②)	増減率	
市税	731,592	73.5	561,519	10.0	170,073	30.3	
使用料及び手数料	78,070	7.8	0	-	78,070	皆増	
諸 収 入	186,220	18.7	5,076,506	90.0	△ 4,890,286	△ 96.3	
合 計	995,882	100.0	5,638,025	100.0	△ 4,642,143	△ 82.3	

# 11

#### [表4-2] 令和6年度決算 事由別不納欠損集計表

#### (単位:人.件.円)

		区		<del></del> 分			生活	<b>玉窮</b>		差押財	産無し		本人?	死亡		転居∙	転出		居所る	下明	その他	也(業績不	振•倒産 等)		計	
		<u>~</u>		<i>ח</i>		人数	件数	金額	人数	件数	金額	人数	件数	金額	人数	件数	金額	人数	件数	金額	人数	件数	金額	人数	件数	金額
		<b>†</b>	ī	民	税	3	3	14,618	0	0	0	4	11	160,990	0	0	0	7	21	290,530	0	0	0	14	35	466,138
		固	定	資	産税	4	8	42,330	1	2	5,456	2	12	59,102	0	0	0	1	4	28,460	1	4	12,176	9	30	147,524
	市 看	脱轁	自	動	車税	0	0	0	2	6	77,400	2	2	25,800	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	8	103,200
-		都	市	計	画 税	4	8	4,224	1	2	544	2	12	5,898	0	0	0	1	4	2,840	1	4	1,224	9	30	14,730
般			/]	١	計	11	19	61,172	4	10	83,400	10	37	251,790	0	0	0	9	29	321,830	2	8	13,400	36	103	731,592
会	使 用 <sup>料</sup> 及 <sup>7</sup>	料が市	可営 信	主宅	使 用 料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6	78,070	1	6	78,070
計		介和		支 <sup>扱</sup> 料	援事業 収入	1	1	6,396	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	6,396
	諸収入	生	活保	護費	返還金	1	10	100,000	0	0	0	1	16	79,824	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	26	179,824
		/]	`		計	2	11	106,396	0	0	0	1	16	79,824	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	27	186,220
				計		13	30	167,568	4	10	83,400	11	53	331,614	0	0	0	9	29	321,830	3	14	91,470	40	136	995,882
特		東	民份	車 康	保 険 税	9	26	437,800	0	0	0	6	23	851,600	0	0	0	4	22	273,100	0	0	0	19	71	1,562,500
別	後 高 齢 医		期	高保	齢 者 険 料		23	275,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	23	275,000
会計	介護保障	) 第	護	保	険 料	14	86	515,200	0	0	0	1	3	42,200	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	89	557,400
"		·		計		26	135	1,228,000	0	0	0	7	26	893,800	0	0	0	4	22	273,100	0	0	0	37	183	2,394,900
		合	ī	t _		39	165	1,395,568	4	10	83,400	18	79	1,225,414	0	0	0	13	51	594,930	3	14	91,470	77	319	3,390,782

#### 〇 収入未済額

収入未済額については〔表 5〕のとおりで、前年度より 271 万円 (17.4%) 増の 1,832 万円となっています。

科目(款)別の金額及び構成比は、市税 1,281 万円(69.9%)が最も多く、諸収入が339万円(18.5%)、使用料及び手数料が210万円(11.5%)となっています。

前年度と比較して、増加したものは、市税で271万円(26.9%)、使用料及び手数料で11万円(6.0%)であり、減少したものは、諸収入で12万円(3.5%)となっています。

[表 5] 収入未済額の科目(款)別・年度別比較

(単位:円.%)

科目	1	令和6年原	ŧ	令和5年度	Ę	対前年度増減		
(款)		金 額 ①	構成比	金 額 ②	構成比	金額(①-②)	増減率	
市	税	12,818,426	69.9	10,099,911	64.7	2,718,515	26.9	
使用料及び引	手数 料	2,109,185	11.5	1,990,045	12.7	119,140	6.0	
諸  収	入	3,399,303	18.5	3,523,246	22.6	△ 123,943	△ 3.5	
合 請	<b>†</b>	18,326,914	100.0	15,613,202	100.0	2,713,712	17.4	

#### [参考] 特別会計の収入未済額年度別比較

区分	令和6年歷	隻	令和5年度	Ę	対前年度均	曽減
	金 額 ①	構成比	金 額 ②	構成比	金額(①-②)	増減率
国民健康保険事業	15,986,042	91.8	17,229,208	36.2	△ 1,243,166	△ 7.2
後期高齢者医療	409,300	2.4	673,200	1.4	△ 263,900	△ 39.2
介護保険事業	1,013,325	5.8	1,603,625	3.4	△ 590,300	△ 36.8
公共下水道事業	ı	_	25,166,938	52.8	△ 25,166,938	皆減
農業集落排水事業	ı	-	2,953,084	6.2	△ 2,953,084	皆減
合 計	17,408,667	100.0	47,626,055	100.0	△ 30,217,388	△ 63.4
一般会計・ 特別会計の 合 計	35,735,581	-	63,239,257	-	△ 27,503,676	△ 43.5

#### 〇 一般財源・特定財源

収入済額を一般財源・特定財源の区分でみた年度別比較は〔表 6〕のとおりで、歳入総額に占める一般財源の割合は70.3%で、前年度より2.1ポイントの減となっています。また、金額では、一般財源は1億1956万円(1.0%)増の125億3,526万円、特定財源は5億6,745万円(12.0%)増の52億9,978万円となっています。

[表 6] 科目(款)別・年度別比較

(畄位	・千田	0/0)	※千円未満四捨五入
1 = 11/		/0.1	

科目	令和6年度		令和5年度		前年対比(増)	戓)
(款)	金額①	構成比	金 額 ②	構成比	金額(①-②)	増減率
一般財源	12,535,263	70.3	12,415,703	72.4	119,560	1.0
市税	2,341,270	13.1	2,282,385	13.3	58,885	2.6
地方譲与税	280,342	1.6	272,064	1.6	8,278	3.0
利子割交付金	912	0.0	683	0.0	229	33.5
配当割交付金	8,681	0.0	6,326	0.0	2,355	37.2
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	13,371	0.1	7,284	0.0	6,087	83.6
法人事業税   交付金	40,572	0.2	37,042	0.2	3,530	9.5
地 方 消 費 税 交 付 金	489,847	2.7	482,706	2.8	7,141	1.5
ゴルフ場利用税 交付金	891	0.0	970	0.0	△ 79	△ 8.1
環 境 性 能 割 交 付 金	27,817	0.2	27,884	0.2	△ 67	△ 0.2
地方特例交付金	77,622	0.4	9,982	0.1	67,640	677.6
地方交付税	8,555,583	48.0	8,363,398	48.8	192,185	2.3
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	2,123	0.0	2,142	0.0	△ 19	△ 0.9
使 用 料 及 び 手 数 料	14,466	0.1	14,694	0.1	△ 228	△ 1.6
国庫支出金	375,165	2.1	458,220	2.7	△ 83,055	△ 18.1
道支出金	5,877	0.0	5,877	0.0	0	0.0
財産収入	76,013	0.4	54,024	0.3	21,989	40.7
繰 入 金	100,000	0.6	100,000	0.6	0	0.0
操 越 金	34,924	0.2	205,581	1.2	△ 170,657	△ 83.0
諸 収 入	68,223	0.4	38,961	0.2	29,262	75.1
市債	21,564	0.1	45,480	0.3	△ 23,916	△ 52.6
特 定 財 源	5,299,786	29.7	4,732,336	27.6	567,450	12.0
分担金及び 負担金 金	123,497	0.7	97,506	0.6	25,991	26.7
使 用 料 及 び 手 数 料	415,974	2.3	423,421	2.5	△ 7,447	△ 1.8
国庫支出金	1,106,177	6.2	1,082,758	6.3	23,419	2.2
道支出金	1,496,693	8.4	1,500,153	8.7	△ 3,460	△ 0.2
財産収入	6,333	0.0	1,697	0.0	4,636	273.2
寄 附 金	132,363	0.7	87,222	0.5	45,141	51.8
繰 入 金	31,117	0.2	77,726	0.5	△ 46,609	△ 60.0
繰 越 金	44,406	0.2	5,571	0.0	38,835	697.1
諸 収 入	568,726	3.2	489,582	2.9	79,144	16.2
市債	1,374,500	7.7	966,700	5.6	407,800	42.2
合 計	17,835,049	100.0	17,148,039	100.0	687,010	4.0

#### 〇 自主財源・依存財源

収入済額を自主財源・依存財源の区分でみた年度別比較は〔表 7〕のとおりで、歳入総額に占める自主財源の割合は22.5%で前年度より0.4ポイントの減となっています。また、金額では、自主財源が7,640万円(1.9%)増の40億959万円で、増加したものは、諸収入1億3,096万円、市税5,888万円、寄附金4,514万円で、減少した主なものは、繰越金1億3,182万円、繰入金4,660万円、使用料及び手数料655万円などとなっています。

依存財源は6億1,060万円(4.6%)増の138億2,545万円で、増加した主なものは、 市債3億8,388万円、地方交付税1億9,218万円、地方特例交付金6,764万円などで、 減少した主なものは、国庫支出金5,961万円、道支出金308万円などとなっています。

〔表 7〕 科目(款)別・年度別比較

	科目	令和6年度		令和5年度		前年対比(増減	或)
	(款)	金額①	構成比	金 額 ②	構成比	金額(①-②)	増減率
自	主 財源	4,009,591,308	22.5	3,933,183,702	22.9	76,407,606	1.9
	市 税	2,341,269,681	13.1	2,282,384,875	13.3	58,884,806	2.6
	分 担 金 及 び 負 担 金	100,005,430	0.6	100,233,102	0.6	△ 227,672	△ 0.2
	使 用 料 及 び 手 数 料	409,434,887	2.3	415,987,635	2.4	△ 6,552,748	△ 1.6
	財産収入	81,044,454	0.5	54,418,634	0.3	26,625,820	48.9
	寄 附 金	132,363,200	0.7	87,222,385	0.5	45,140,815	51.8
	繰 入 金	131,116,935	0.7	177,725,986	1.0	△ 46,609,051	△ 26.2
	繰 越 金	79,329,837	0.4	211,152,303	1.2	△ 131,822,466	△ 62.4
	諸 収 入	735,026,884	4.1	604,058,782	3.5	130,968,102	21.7
依	存 財 源	13,825,457,802	77.5	13,214,855,602	77.1	610,602,200	4.6
	地方譲与税	280,342,000	1.6	272,064,000	1.6	8,278,000	3.0
	利子割交付金	912,000	0.0	683,000	0.0	229,000	33.5
	配当割交付金	8,681,000	0.0	6,326,000	0.0	2,355,000	37.2
	株 式 等 譲 渡所 得割交付金	13,371,000	0.1	7,284,000	0.0	6,087,000	83.6
	法人事業税交付金	40,572,000	0.2	37,042,000	0.2	3,530,000	9.5
	地 方 消 費 税 交 付 金	489,847,000	2.7	482,706,000	2.8	7,141,000	1.5
	ゴルフ場利用税 交 付 金	891,100	0.0	969,920	0.0	△ 78,820	△ 8.1
	環 境 性 能 割 交 付 金	27,817,000	0.2	25,746,000	0.2	2,071,000	8.0
	地方特例交付金	77,622,000	0.4	9,982,000	0.1	67,640,000	677.6
	地方交付税	8,555,583,000	48.0	8,363,398,000	48.8	192,185,000	2.3
	交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	2,123,000	0.0	2,142,000	0.0	△ 19,000	△ 0.9
	国庫支出金	1,451,407,036	8.1	1,511,026,823	8.8	△ 59,619,787	△ 3.9
	道支出金	1,480,225,666	8.3	1,483,305,859	8.7	△ 3,080,193	△ 0.2
	市 債	1,396,064,000	7.8	1,012,180,000	5.9	383,884,000	37.9
	合 計	17,835,049,110	100.0	17,148,039,304	100.0	687,009,806	4.0

#### 第1款 市税

市税の科目(項)別決算状況は〔表 8〕のとおりで、収入済合計額は23億4,126万円で前年度より5,888万円(2.6%)増加しており、調定額に対する収入率(=収納率)は99.4%で、前年度より0.1ポイント減少しています。

また、歳入総額に占める割合は 13.1%で、前年度より 0.2 ポイント減少しています。 [表 3] (9ページ)

#### [表 8] 科目(項)別決算状況

(単位:円.%)

科 目	<b>文</b> 答用奶	细中姑	川口 7 (文章		不纳力提茲	収入未済額	収	入率
(項)	予算現額 —————	調定額	収入済額	構成比	不納欠損額	以八木済領	対予算	対調定
市 民 税	962,927,000	1,072,601,447	1,067,932,531	45.6	466,138	4,202,778	110.9	99.6
固定資産税	944,480,000	959,701,624	951,830,623	40.7	147,524	7,723,477	100.8	99.2
軽自動車税	59,534,000	59,798,100	59,575,700	2.5	103,200	119,200	100.1	99.6
市たばこ税	173,628,000	170,007,967	170,007,967	7.3	0	0	97.9	100.0
鉱 産 税	360,000	410,300	410,300	0.0	0	0	114.0	100.0
都市計画税	90,500,000	91,962,311	91,174,610	3.9	14,730	772,971	100.7	99.1
入 湯 税	711,000	337,950	337,950	0.0	0	0	47.5	100.0
令和6年度合計	2,232,140,000	2,354,819,699	2,341,269,681	100.0	731,592	12,818,426	104.9	99.4
令和5年度合計	2,239,200,000	2,293,046,305	2,282,384,875	100.0	561,519	10,099,911	101.9	99.5
対前年度増減額	△ 7,060,000	61,773,394	58,884,806		170,073	2,718,515	3.0	Δ 0.1
対前年度増減率	△ 0.3	2.7	2.6		30.3	26.9		

**科目(項)別収入済額の年度別比較**は〔表 9〕のとおりで、増加した主なものは、市民税 8,822 万円 (9.0%)、軽自動車税 65 万円 (1.1%) などで、減少した主なものは、固定 資産税 2,332 万円 (2.4%)、市たばこ税 361 万円 (2.1%) などで、総額で前年度より 5,888 万円 (2.6%) 増加しています。

[表 9] 科目(項)別収入済額の年度別比較

		科		目		令和6年度	=	令和5年度		対前年度増	咸
	(項)			金 額 ①	構成比	金 額 ②	構成比	金額(①-②)	増減率		
7	ħ		民		税	1,067,932,531	45.6	979,712,206	42.9	88,220,325	9.0
	個				人	745,426,331	31.8	783,969,106	34.3	△ 38,542,775	△ 4.9
	法				人	322,506,200	13.8	195,743,100	8.6	126,763,100	64.8
[	固	定	資	産	税	951,830,623	40.7	975,156,933	42.7	△ 23,326,310	△ 2.4
į	圣	自	動	車	税	59,575,700	2.5	58,919,900	2.6	655,800	1.1
Ī	ħ	た	ば	J	税	170,007,967	7.3	173,620,207	7.6	△ 3,612,240	△ 2.1
3	 拡		産		税	410,300	0.0	359,600	0.0	50,700	14.1
1	都	市	計	画	税	91,174,610	3.9	93,924,679	4.1	△ 2,750,069	△ 2.9
	λ		湯		税	337,950	0.0	691,350	0.0	△ 353,400	△ 51.1
		合		計		2,341,269,681	100.0	2,282,384,875	100.0	58,884,806	2.6

**不納欠損額**合計は73万円で、前年度より17万円(30.3%)増加しています。

不納欠損額の内訳は、市民税が46万円で総額の63.7%、固定資産税が14万円で20.2%、軽自動車税が10万円で14.1%、都市計画税が1万円で2.0%となっています。

〔表 8〕 (15 ページ)

事由別内訳は、〔表 4-2〕(11ページ)上段のとおりで、前年度より差押財産無し、その他(業績不振・倒産等)が増加、生活困窮、本人死亡、居所不明が減少となっています。

**収入未済額**合計は1,281万円で、その主な内訳は、固定資産税が772万円で総額の60.3%、市民税が420万円で32.8%、都市計画税が77万円で6.0%、軽自動車税が11万円で0.9%となっており、総額で前年度より271万円(26.9%)増加しています。 [表 8](15ページ)

#### 第2款 地方譲与税

収入済額は2億8,034万円で、前年度より827万円(3.0%)増加しています。 歳入総額に占める割合は、前年度と同様の1.6%となっています。

〔表 3〕 (9 ページ)

[表 10] 決算状況の前年度比較

(単位:円.%. ポイント)

	マ質用奶	調定額	リロフンマカ5	不納欠損額	リロ 3 十 2文 欠五	収入	率
区 分 	予算現額	<b>調定</b> 額	収入済額	个納久損額	収入未済額	対予算	対調定
令和6年度	294,224,000	280,342,000	280,342,000	0	0	95.3	100.0
令和5年度	262,900,000	272,064,000	272,064,000	0	0	103.5	100.0
対前年度増減額	31,324,000	8,278,000	8,278,000	0	0	Δ 8.2	_
対前年度増減率	11.9	3.0	3.0	_	-		

**科目(項)別収入済額の年度別比較**は〔表 11〕のとおりで、前年度と比較し増加したものは森林環境譲与税 949 万円 (33.9%) で、減少したものは地方揮発油譲与税 98 万円 (1.6%)、自動車重量譲与税 23 万円 (0.1%) となっています。

[表 11] 科目(項)別収入済額の年度別比較

(単位:円.%)

科目	令和6年度	令和5年度	対前年度増減		
(項)	金額① 構成上	金額② 構成比	金額(①-②) 増減率		
地方揮発油譲与税	59,808,000 21.3	60,790,000 22.3	△ 982,000   △ 1.6		
自動車重量譲与税	183,031,000 65.3	183,266,000 67.4	△ 235,000 △ 0.1		
森 林 環 境 譲 与 税	37,503,000 13.4	28,008,000 10.3	9,495,000 33.9		
合 計	280,342,000 100.0	272,064,000 100.0	8,278,000 3.0		

#### 第3款 利子割交付金

収入済額は91万円で、前年度より22万円(33.5%)増加しています。

[表 12] 決算状況の前年度比較

(単位:円.%. ポイント)

			·					
LZ.		予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入	率
区分		了异 <b>况</b> 积	<b>神</b> 神 神	以八済領	个耐火損額	以八木府領	対予算	対調定
令 和	6 年 度	1,000,000	912,000	912,000	0	0	91.2	100.0
令 和	5 年 度	1,000,000	683,000	683,000	0	0	68.3	100.0
対前名	丰度増減額	0	229,000	229,000	0	0	22.9	_
対前名	<b>丰度増減率</b>	_	33.5	33.5	-	-		

#### 第4款 配当割交付金

収入済額は868万円で前年度より235万円(37.2%)増加しています。

#### 〔表 13〕 決算状況の前年度比較

(単位:円.%.ポイント)

区分	マ質田姑	一种	do 3 ≥ <del>2</del> ¢5	不结合提炼	加工士文格	収入	率
区 分 	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	対予算	対調定
令和6年度	4,500,000	8,681,000	8,681,000	0	0	192.9	100.0
令和5年度	8,000,000	6,326,000	6,326,000	0	0	79.1	100.0
対前年度増減額	△ 3,500,000	2,355,000	2,355,000	0	0	113.8	-
対前年度増減率	△ 43.8	37.2	37.2	-	_		

#### 第5款 株式等譲渡所得割交付金

収入済額は1,337万円で前年度より608万円(83.6%)増加しています。 歳入総額に占める割合は0.1%で、前年度より0.1ポイント増加しています 〔表3〕(9ページ)

#### [表 14] 決算状況の前年度比較

(単位:円.%.ポイント)

	マダヤが	調中類	ilm 7 ≥ <del>V</del> ¢5	不如石岩苑	加工士文格	収入	率
区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	対予算	対調定
令和6年	复 3,000,000	13,371,000	13,371,000	0	0	445.7	100.0
令和5年	复 3,000,000	7,284,000	7,284,000	0	0	242.8	100.0
対前年度増減	額 0	6,087,000	6,087,000	0	0	202.9	-
対前年度増減	率 -	83.6	83.6	-	_		

#### 第6款 法人事業税交付金

収入済額は4,057万円で前年度より353万円(9.5%)増加しています。 歳入総額に占める割合は前年度と同様の0.2%となっています。〔表3〕(9ページ)

#### [表 15] 決算状況の前年度比較

(単位:円.%.ポイント)

		予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	加工士文格	収入	率
区	分	<b>了</b> 昇現領	<b></b>	<b>以八月</b> 假	<b>个</b>	収入未済額	対予算	対調定
令和6	5 年度	39,000,000	40,572,000	40,572,000	0	0	104.0	100.0
令和5	5 年度	40,000,000	37,042,000	37,042,000	0	0	92.6	100.0
対前年	度増減額	Δ 1,000,000	3,530,000	3,530,000	0	0	11.4	_
対前年	度増減率	△ 2.5	9.5	9.5	-	-		

#### 第7款 地方消費税交付金

収入済額は4億8,984万円で前年度より714万円(1.5%)増加しています。 歳入総額に占める割合は2.7%で、前年度より0.1ポイント減少しています。 〔表3〕(9ページ)

#### [表 16] 決算状況の前年度比較

(単位:円.%.ポイント)

	又知识如	調定額	do 3 ≥ <del>2</del> \$5	<b>工</b> 结 石 提 克	加工士文格	収入	率
区分	予算現額	<b>調定領</b>	収入済額	不納欠損額	収入未済額	対予算	対調定
令和6年度	445,000,000	489,847,000	489,847,000	0	0	110.1	100.0
令和5年度	482,706,000	482,706,000	482,706,000	0	0	100.0	100.0
対前年度増減額	△ 37,706,000	7,141,000	7,141,000	0	0	10.1	-
対前年度増減率	△ 7.8	1.5	1.5	-	_		

#### 第8款 ゴルフ場利用税交付金

収入済額は89万円で前年度より7万円(8.1%)減少しています。

#### 〔表 17〕 決算状況の前年度比較

(単位:円.%.ポイント)

	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入	率
区 分	了异 <b>巩</b> 积	<b>间上</b> 領	以八府領	个耐人俱积	以八木府領	89.1 97.0	対調定
令和6年度	1,000,000	891,100	891,100	0	0	89.1	100.0
令和5年度	1,000,000	969,920	969,920	0	0	97.0	100.0
対前年度増減額	0	△ 78,820	△ 78,820	0	0	△ 7.9	_
対前年度増減率	0.0	△ 8.1	△ 8.1	-	-		

# 第9款 環境性能割交付金

収入済額は 2,781 万円で前年度より 207 万円 (8.0%) 増加しています。 歳入総額に占める割合は前年度と同様の 0.2%となっています。〔表 3〕 (9ページ)

#### [表 18] 決算状況の前年度比較

(単位:円. %. ポイント)

- A	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入	率
区分	了异 <b>况</b> 积	<b>詗</b> 上贺	以八月祖	个耐久損餓	以八不済領	対予算	対調定
令和6年度	30,000,000	27,817,000	27,817,000	0	0	92.7	100.0
令和5年度	21,000,000	25,746,000	25,746,000	0	0	122.6	100.0
対前年度増減額	9,000,000	2,071,000	2,071,000	0	0	△ 29.9	_
対前年度増減率	42.9	8.0	8.0	_	-		

# 第 10 款 地方特例交付金

収入済額は7,762万円で前年度より6,764万円(677.6%)増加しています。 歳入総額に占める割合は0.4%で、前年度より0.3ポイント増加しています。 〔表3〕(9ページ)

#### [表 19] 決算状況の前年度比較

(単位:円.%.ポイント)

<u>я</u> ,,	マダ田姑	調定額	リロフンマカ	不纳力提索	リロ 3 十 2文 夕石	収入	率
区分	予算現額	<b>調</b> 走領	収入済額	不納欠損額	収入未済額	対予算	対調定
令和6年	72,683,000	77,622,000	77,622,000	0	0	106.8	100.0
令和5年	天 7,500,000	9,982,000	9,982,000	0	0	133.1	100.0
対前年度増減	額 65,183,000	67,640,000	67,640,000	0	0	△ 26.3	_
対前年度増減	率 869.1	677.6	677.6	-	-		

#### 第 11 款 地方交付税

収入済額は85億5,558万円で前年度より1億9,218万円(2.3%)増加しています。 歳入総額に占める割合は48.0%で、前年度より0.8ポイント減少しています。 〔表3〕(9ページ)

#### [表 20] 決算状況の前年度比較

(単位:円.%.ポイント)

 	7 /\	<b>文</b> 答坦姑	予算現額調定額	川口 7 は文が石	   不納欠損額	加入土汶苑	収入	率
	⊠ 分	<b>了异</b> 况做		収入済額	1	収入未済額	対予算	対調定
令 ?	和 6 年 度	8,508,346,000	8,555,583,000	8,555,583,000	0	0	100.6	100.0
令 ?	和5年度	8,223,073,000	8,363,398,000	8,363,398,000	0	0	101.7	100.0
対	前年度増減額	285,273,000	192,185,000	192,185,000	0	0	Δ 1.1	_
対前年度増減率		3.5	2.3	2.3	_	_		

#### 第 12 款 交通安全对策特別交付金

収入済額は212万円で前年度より1万円(0.9%)減少しています。

#### [表 21] 決算状況の前年度比較

(単位:円.%.ポイント)

		予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率 対予算 106.2 85.7	率
区	分	了并列放	I/I/C TO	以八府領	个耐人頂領	以八木府領	対予算	対調定
令和6	年 度	2,000,000	2,123,000	2,123,000	0	0	106.2	100.0
令和 5	年 度	2,500,000	2,142,000	2,142,000	0	0	85.7	100.0
対前年原	度増減額	△ 500,000	△ 19,000	△ 19,000	0	0	20.5	_
対前年度増減率		△ 20.0	△ 0.9	△ 0.9	-	_		

#### 第13款 分担金及び負担金

収入済額は1億円で前年度より22万円(0.2%)減少しています。 歳入総額に占める割合は前年度と同様の0.6%となっています。 〔表3〕(9ページ)

#### [表 22] 決算状況の前年度比較

(単位:円.%.ポイント)

	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入	率
区 分	了异戏般	<b>间上</b> 領	以八府領	个耐人俱积	以八木府領	対予算	対調定
令和6年度	98,589,000	100,005,430	100,005,430	0	0	101.4	100.0
令和5年度	89,273,000	100,233,102	100,233,102	0	0	112.3	100.0
対前年度増減額	9,316,000	△ 227,672	△ 227,672	0	0	Δ 10.9	_
対前年度増減率	10.4	△ 0.2	△ 0.2	-	-		

**科目(目)別収入済額の年度別比較**は〔表 23〕のとおりで、前年度より 22 万円(0.2%)減少しており、減少した内容は、分担金 150 万円(皆減)となっています。

収入済額の主な内容は、民生費負担金で老人施設措置負担金7,828万円、保育所負担金2,100万円などとなっています。

#### [表 23] 科目(目)別収入済額の年度別比較

	—— 科		E	1		令和6年度		令和5年度		対前年度増減		
	(目)			金 額 ①	構成比	金 額 ②	構成比	金額(①-②)	増減率			
分	分 担 金		金	0	_	1,501,500	1.5	△ 1,501,500	皆減			
負		担			金	100,005,430	100.0	98,731,602	98.5	1,273,828	1.3	
民	生	費	負	担	金	100,005,430	100.0	98,731,602	98.5	1,273,828	1.3	
	合		Ē	†		100,005,430	100.0	100,233,102	100.0	△ 227,672	△ 0.2	

#### 第14款 使用料及び手数料

収入済額は4億943万円で前年度より655万円(1.6%)減少しています。 歳入総額に占める割合は2.3%で、前年度より0.1ポイント減少しています。 〔表3〕(9ページ)

#### 〔表 24〕 決算状況の前年度比較

(単位:円.%. ポイント)

	<b>文</b>	調定額	1177、12文が石	不納欠損額	加加工士文苑	収入	率
区分	予算現額 	<b>间上</b> 积	収入済額	个耐久損餓	収入未済額	対予算	対調定
令和6年	全 420,587,000	411,622,142	409,434,887	78,070	2,109,185	97.3	99.5
令和5年	复 420,609,000	417,977,680	415,987,635	0	1,990,045	98.9	99.5
対前年度増減	額 △ 22,000	△ 6,355,538	△ 6,552,748	78,070	119,140	Δ 1.6	0.0
対前年度増減	率 △ 0.0	△ 1.5	△ 1.6	-	6.0		

**収入未済額**は210万円で、前年度より11万円(6.0%)の増加となっています。 内容は、土木使用料で市営住宅使用料(滞納繰越分含む)210万円となっています。

**科目(項・目)別収入済額の年度別比較**は〔表 25〕のとおりで、前年度と比較して増加した主なものは、教育使用料 309 万円 (15.4%)、商工使用料 116 万円 (210.8%)、民生使用料 86 万円 (12.3%) などで、減少した主なものは、土木使用料 1,104 万円 (5.5%)、総務手数料 128 万円 (14.5%)、衛生手数料 81 万円 (0.5%) などとなっています。

使用料及び手数料の主な内容は、土木使用料で市営住宅使用料(滞納繰越分含む) 1億7,145万円、道路使用料1,400万円、衛生手数料で健康診断料7,371万円、一般廃棄物処分手数料6,789万円、粗大ごみ収集手数料1,059万円、教育使用料でスキーリフト使用料1,365万円などとなっています。

[表 25] 科目(項・目)別収入済額の年度別比較

	科 目		目		令和6年度		令和5年度	:	対前年度増減	咸	
		(項	• 目	)		金 額 ①	構成比	金 額 ②	構成比	金額(①-②)	増減率
19	ŧ		用		料	233,522,232	57.0	238,734,116	57.4	△ 5,211,884	△ 2.2
	総	務	使	用	料	5,143,500	1.3	4,960,500	1.2	183,000	3.7
	民	生	使	用	料	7,894,894	1.9	7,030,208	1.7	864,686	12.3
	衛	生	使	用	料	6,215,000	1.5	5,968,500	1.4	246,500	4.1
	農	林 水	産	使 用	料	1,176,160	0.3	899,942	0.2	276,218	30.7
	商	エ	使	用	料	1,723,500	0.4	554,600	0.1	1,168,900	210.8
	土	木	使	用	料	188,235,354	46.0	199,278,001	47.9	△ 11,042,647	△ 5.5
	教	育	使	用	料	23,133,824	5.7	20,042,365	4.8	3,091,459	15.4
=	F	į	数		料	175,912,655	43.0	177,253,519	42.6	△ 1,340,864	△ 0.8
	総	務	手	数	料	7,596,350	1.9	8,879,950	2.1	△ 1,283,600	△ 14.5
	衛	生	手	数	料	158,474,115	38.7	159,287,889	38.3	△ 813,774	△ 0.5
	農	林 水	産	手 数	料	9,024,790	2.2	8,275,780	2.0	749,010	9.1
	土	木	手	数	料	815,000	0.2	807,000	0.2	8,000	1.0
	教	育	手	数	料	2,400	0.0	2,900	0.0	△ 500	△ 17.2
		合		計		409,434,887	100.0	415,987,635	100.0	△ 6,552,748	Δ 1.6

#### 第 15 款 国庫支出金

収入済額は 14 億 5, 140 万円で、前年度より 5, 961 万円(3.9%)減少しています。 歳入総額に占める割合は 8.1%で、前年度より 0.7 ポイント減少しています。 〔表 3〕 (9 ページ)

#### [表 26] 決算状況の前年度比較

(単位:円.%.ポイント)

- A	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	リロ 3 十 2文 夕石	収入	率
区分	了异 <b>况</b> 积	<b>調定領</b>	収入済領	かが、人はは	収入未済額	対予算	対調定
令和6年度	1,456,072,000	1,451,407,036	1,451,407,036	0	0	99.7	100.0
令和5年度	1,651,864,000	1,511,026,823	1,511,026,823	0	0	91.5	100.0
対前年度増減額	△ 195,792,000	△ 59,619,787	△ 59,619,787	0	0	8.2	_
対前年度増減率	△ 11.9	△ 3.9	△ 3.9	_	-		

**科目(項・目)別収入済額の年度別比較**は〔表 27〕のとおりで、前年度と比較して増加したものは、民生費国庫負担金 4,558 万円 (5.7%)、土木費国庫補助金 3,713 万円 (36.2%)、総務費国庫委託金 20 万円 (104.5%) となっています。

また、減少した主なものは、総務費国庫補助金 6,942 万円 (14.6%)、民生費国庫補助金 2,758 万円 (35.1%)、衛生費国庫負担金 2,501 万円 (皆減)、衛生費国庫補助金 1,651 万円 (92.1%) などとなっています。

国庫支出金の主な内容は、民生費国庫負担金で社会福祉負担金4億561万円、生活保護費負担金1億8,742万円、児童手当交付金1億2,051万円、児童福祉負担金6,769万円、総務費国庫補助金で物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金3億7,516万円、土木費国庫補助金で社会資本整備総合交付金7,658万円、道路メンテナンス事業補助金6,313万円、民生費国庫補助金で社会福祉補助金4,846万円などとなっています。

〔表 27〕 科目(項・目)別収入済額の年度別比較

科 目	令和6年度		令和5年度		対前年度増減	咸
(項・目)	金 額 ①	構成比	金 額 ②	構成比	金額(①-②)	増減率
国 庫 負 担 金	840,706,744	57.9	820,143,052	54.3	20,563,692	2.5
民生費国庫負担金	840,706,744	57.9	795,124,790	52.6	45,581,954	5.7
衛生費国庫負担金	0	_	25,018,262	1.7	△ 25,018,262	皆減
国 庫 補 助 金	605,414,133	41.7	685,345,153	45.4	△ 79,931,020	△ 11.7
総務費国庫補助金	407,377,305	28.1	476,800,998	31.6	△ 69,423,693	△ 14.6
民生費国庫補助金	51,046,828	3.5	78,631,155	5.2	△ 27,584,327	△ 35.1
衛生費国庫補助金	1,407,000	0.1	17,919,000	1.2	△ 16,512,000	△ 92.1
土木費国庫補助金	139,716,000	9.6	102,586,000	6.8	37,130,000	36.2
教育費国庫補助金	5,867,000	0.4	9,408,000	0.6	△ 3,541,000	△ 37.6
国 庫 委 託 金	5,286,159	0.4	5,538,618	0.4	△ 252,459	△ 4.6
総務費国庫委託金	405,000	0.0	198,000	0.0	207,000	104.5
民生費国庫委託金	4,881,159	0.3	5,340,618	0.4	△ 459,459	△ 8.6
合 計	1,451,407,036	100.0	1,511,026,823	100.0	△ 59,619,787	△ 3.9

#### 第 16 款 道支出金

収入済額は14億8,022万円で前年度より308万円(0.2%)減少しています。 歳入総額に占める割合は8.3%で、前年度より0.4ポイント減少しています。 〔表3〕(9ページ)

〔表 28〕 決算状況の前年度比較

(単位:円.%.ポイント)

E /	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入	率
区 分	了异戏般	<b>神上領</b>	以八府領	个耐人俱积	以八木/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /	対予算	対調定
令和6年度	1,493,441,000	1,480,225,666	1,480,225,666	0	0	99.1	100.0
令和5年度	1,506,004,000	1,483,305,859	1,483,305,859	0	0	98.5	100.0
対前年度増減額	△ 12,563,000	△ 3,080,193	△ 3,080,193	0	0	0.6	_
対前年度増減率	△ 0.8	△ 0.2	△ 0.2	_	-		

**科目(項・目)別収入済額の年度別比較**は〔表 29〕のとおりで、前年度と比較して増加した主なものは、地域づくり総合交付金 3,026 万円 (590.0%)、民生費道負担金 1,847 万円 (4.5%) などとなっています。

減少した主なものは、農林水産業費道補助金6,701万円(7.1%)などとなっています。 道支出金の主な内容は、農林水産業費道補助金で農業費補助金8億7,180万円、民生 費道負担金で社会福祉負担金2億670万円、後期高齢者医療保険基盤安定負担金8,486 万円、国民健康保険基盤安定負担金6,236万円、児童福祉負担金4,570万円、民生費道 補助金で社会福祉補助金5,758万円などとなっています。

[表 29] 科目(項・目)別収入済額の年度別比較

科目	令和6年度	:	令和5年度		対前年度増減	咸
(項・目)	金 額 ①	構成比	金 額 ②	構成比	金額(①-②)	増減率
道 負 担 金	430,019,659	29.1	411,548,359	27.7	18,471,300	4.5
民生費道負担金	430,019,659	29.1	411,548,359	27.7	18,471,300	4.5
道 補 助 金	994,616,380	67.2	1,023,062,732	69.0	△ 28,446,352	△ 2.8
総務費道補助金	7,122,449	0.5	6,455,960	0.4	666,489	10.3
民 生 費 道 補 助 金	67,416,200	4.6	60,160,800	4.1	7,255,400	12.1
衛生費道補助金	843,837	0.1	709,149	0.0	134,688	19.0
農林水産業費道補助金	880,400,894	59.5	947,415,823	63.9	△ 67,014,929	△ 7.1
商工費道補助金	1,488,000	0.1	1,259,000	0.1	229,000	18.2
土木費道補助金	225,000	0.0	0	_	225,000	皆増
教育費道補助金	1,723,000	0.1	1,932,000	0.1	△ 209,000	△ 10.8
地域づくり総合交付金	35,397,000	2.4	5,130,000	0.3	30,267,000	590.0
道 委 託 金	55,589,627	3.8	48,694,768	3.3	6,894,859	14.2
総務費道委託金	42,679,067	2.9	39,647,839	2.7	3,031,228	7.6
農林水産業費道委託金	9,231	0.0	150,174	0.0	△ 140,943	△ 93.9
土木費道委託金	12,901,329	0.9	8,888,855	0.6	4,012,474	45.1
民生費道委託金	0	-	7,900	0.0	△ 7,900	皆減
合 計	1,480,225,666	100.0	1,483,305,859	100.0	△ 3,080,193	△ 0.2

#### 第17款 財産収入

収入済額は8,104万円で前年度より2,662万円(48.9%)増加しています。 歳入総額に占める割合は0.5%で、前年度より0.2%増加しています。 〔表3〕(9ページ)

#### [表 30] 決算状況の前年度比較

(単位:円.%.ポイント)

区分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入	率
区 分	了异戏创	间定铁	以八月祖	1 小村人頂領	以八木府領	対予算	対調定
令和6年	隻 54,120,000	81,044,454	81,044,454	0	0	149.7	100.0
令 和 5 年	隻 48,439,000	54,418,634	54,418,634	0	0	112.3	100.0
対前年度増減	額 5,681,000	26,625,820	26,625,820	0	0	37.4	_
対前年度増減	率 11.7	48.9	48.9	_			

**科目(項・目)別収入済額の年度別比較**は〔表 31〕のとおりで、前年度と比較して増加した主なものは、不動産売払収入2,060万円(61.0%)、物品売払収入494万円(418.7%)、利子及び配当金 482 万円(501.0%)などとなっており、減少したものは、有価証券売払収入488 万円(98.9%)となっています。

財産収入の主な内容は、不動産売払収入で土地売払収入 4,492 万円、立木売払収入 605 万円、財産貸付収入で土地建物貸付収入 857 万円などとなっています。

[表 31] 科目(項・目)別収入済額の年度別比較

(単位:円.%)

科目	令和6年度		令和5年度		対前年度増減	咸
(項・目)	金 額 ①	構成比	金 額 ②	構成比	金額(①-②)	増減率
財 産 運 用 収 入	20,498,257	25.3	14,543,343	26.7	5,954,914	40.9
財産貸付収入	14,701,850	18.1	13,570,350	24.9	1,131,500	8.3
利子及び配当金	5,786,505	7.1	962,813	1.8	4,823,692	501.0
特許等運用収入	9,902	0.0	10,180	0.0	△ 278	△ 2.7
財 産 売 払 収 入	60,546,197	74.7	39,875,291	73.3	20,670,906	51.8
不動産売払収入	54,363,871	67.1	33,757,093	62.0	20,606,778	61.0
物品壳払収入	6,125,566	7.6	1,180,958	2.2	4,944,608	418.7
有価証券売払収入	56,760	0.1	4,937,240	9.1	△ 4,880,480	△ 98.9
合 計	81,044,454	100.0	54,418,634	100.0	26,625,820	48.9

#### 第18款 寄附金

収入済額は1億3,236万円で前年度より4,514万円(51.8%)増加しています。 歳入総額に占める割合は0.7%で、前年度より0.2ポイント増加しています。 「表3」(9ページ)

寄附金の内容は指定寄附金1億2,416万円(内、ふるさと納税寄附金1億2,033万円)、 企業版ふるさと納税寄附金820万円となっています。

[表 32] 決算状況の前年度比較

(単位:円. %. ポイント)

		マケルカ	調定額	ilm 3 ≥ <del>V</del> ¢5	<b>工</b> 结点提炼	リロ 3 十 2文 欠五	収入	率
区 分		予算現額	調定領	収入済額	不納欠損額	収入未済額	対予算	対調定
令和6	5 年度	140,855,000	132,363,200	132,363,200	0	0	94.0	100.0
令和 5	5 年度	86,285,000	87,222,385	87,222,385	0	0	101.1	100.0
対前年	度増減額	54,570,000	45,140,815	45,140,815	0	0	Δ 7.1	_
対前年	度増減率	63.2	51.8	51.8	-	-		

#### 第19款 繰入金

収入済額は1億3,111万円で前年度より4,660万円(26.2%)減少しています。 歳入総額に占める割合は0.7%で、前年度より0.3ポイント減少しています。 〔表3〕(9ページ)

#### [表 33] 決算状況の前年度比較

(単位:円.%.ポイント)

	マ質用妨	司中克	リロ 3 2文 東西	不如为提索	ᆥᆔᆛᅷᅓ	収入	率
区分	予算現額 	調定額	収入済額 	不納欠損額	収入未済額	対予算	対調定
令和6年	度 854,040,00	131,116,935	131,116,935	0	0	15.4	100.0
令和5年	变 732,626,00	177,725,986	177,725,986	0	0	24.3	100.0
対前年度増減	額 121,414,00	Δ 46,609,051	△ 46,609,051	0	0	△ 8.9	_
対前年度増減	率 16.	Δ 26.2	△ 26.2	_	1		

**科目(目)別収入済額の年度別比較**は〔表 34〕のとおりで、前年度と比較して増加した主なものは、地域福祉基金繰入金 505 万円(皆増)などとなっています。

減少した主なものは、私の士別・あなたのふるさと応援基金繰入金3,972万円(皆減)、 ふるさと創生基金繰入金680万円(皆減)、森林整備基金繰入金425万円(16.2%)など となっています。

#### [表 34] 科目(目)別収入済額の年度別比較

(単位:円.%)

科目	令和6年度		令和5年度	Ę	対前年度増	<b></b> 連減
(目)	金額①構	<b>献比</b>	金 額 ②	構成比	金額(①-②)	増減率
財政調整基金繰入金	100,000,000	76.3	100,000,000	56.3	0	-
地 域 振 興 基 金 繰 入 金	0	-	278,960	0.2	△ 278,960	皆減
合併特例振興基金繰入金	0	-	681,172	0.4	△ 681,172	皆減
ふるさと創生基金繰入金	0	-	6,800,450	3.8	△ 6,800,450	皆減
地域福祉基金繰入金	5,057,000	3.9	0	_	5,057,000	皆増
中小企業勤労者福祉基金繰入金	4,052,424	3.1	3,981,471	2.2	70,953	1.8
私の士別・あなたのふるさと応援基金繰入金	0	-	39,724,138	22.4	△ 39,724,138	皆減
森林整備基金繰入金	22,007,511	16.8	26,259,795	14.8	△ 4,252,284	△ 16.2
合 計	131,116,935 1	100.0	177,725,986	100.0	△ 46,609,051	△ 26.2

#### 第20款 繰越金

収入済額は7,932万円で、前年度より1億3,182万円(62.4%)減少しています。 歳入総額に占める割合は0.4%で、前年度より0.8ポイント減少しています。 〔表3〕(9ページ)

#### [表 35] 決算状況の前年度比較

(単位:円.%.ポイント)

	$\mathcal{A}$	文件用奶	细心姑	ilm 7. b★ \$5	구성·유·등현	up 기 + ː文ợō	収入	率
区	分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	対予算	対調定
令和64	年 度	79,329,000	79,329,837	79,329,837	0	0	100.0	100.0
令和54	年 度	211,152,000	211,152,303	211,152,303	0	0	100.0	100.0
対前年度均	増減額	Δ 131,823,000	△ 131,822,466	△ 131,822,466	0	0	_	_
対前年度均	増減率	△ 62.4	△ 62.4	△ 62.4	_	-		

#### 第21款 諸収入

収入済額は7億3,502万円で前年度より1億3,096万円(21.7%)増加しています。 歳入総額に占める割合は4.1%で、前年度より0.6ポイント増加しています。 〔表3〕(9ページ)

#### 〔表 36〕 決算状況の前年度比較

(単位:円.%.ポイント)

	マダヤが	一一	川口 ス 2文 東西	不納欠損額	加工士文宏	収入	率
区分	予算現額	調定額	収入済額	个納久損額	収入未済額	対予算	対調定
令和6年度	742,857,000	738,612,407	735,026,884	186,220	3,399,303	98.9	99.5
令和5年度	621,539,000	612,658,534	604,058,782	5,076,506	3,523,246	97.2	98.6
対前年度増減額	121,318,000	125,953,873	130,968,102	△ 4,890,286	△ 123,943	1.7	0.9
対前年度増減率	19.5	20.6	21.7	△ 96.3	△ 3.5		

**不納欠損額**は 18 万円で前年度より 489 万円 (96.3%) の減少となっており、その内容 は生活保護費返還金 17 万円 (生活困窮 1 人 10 件、本人死亡 1 人 16 件)、介護支援事業 利用料収入 6,396 円 (生活困窮 1 人 1 件) となっています。〔表 4-2〕(11 ページ)

**収入未済額**は339万円で前年度より12万円(3.5%)の減少となっており、その主な 内容は、雑入で雑入221万円、教育費貸付金元利収入で教育費貸付金元利収入(滞納繰 越分含む)118万円などとなっています。

**科目(項・目)別収入済額の年度別比較**は〔表 37〕のとおりで、前年度と比較して増加した主なものは、雑入 1 億 2, 331 万円 (36.2%)、総務費貸付金元利収入 1, 162 万円 (皆増) などで、減少した主なものは、教育費貸付金元利収入 244 万円 (19.5%)、後期高齢者医療広域連合受託事業収入 133 万円 (10.5%) などとなっています。

諸収入の主な内容は、貸付金元利収入で商工費貸付金元利収入 2 億 3,505 万円、雑入で雑入 9,082 万円、スポーツ振興くじ助成金 8,531 万円、障がい児通園事業収入 6,634 万円、し尿処理事業収入 4,320 万円、流雪溝維持管理負担金収入 4,260 万円などとなっています。

#### [表 37] 科目(項・目)別収入済額の年度別比較

科目	令和6年度		令和5年度		対前年度増減	
(項・目)	金額① 構	構成比	金 額 ②	構成比	金額(①-②)	増減率
延滞金加算金及び過料	229,404	0.0	405,070	0.1	△ 175,666	△ 43.4
延滞金	229,404	0.0	305,070	0.1	△ 75,666	△ 24.8
過	0	_	100,000	0.0	△ 100,000	皆減
市 預 金 利 子	36,763	0.0	4,629	0.0	32,134	694.2
市 預 金 利 子	36,763	0.0	4,629	0.0	32,134	694.2
貸付金元利収入	259,413,279	35.3	250,287,249	41.4	9,126,030	3.6
総務費貸付金元利収入	11,626,000	1.6	0	_	11,626,000	皆増
民生費貸付金元利収入	135,000	0.0	238,000	0.0	△ 103,000	△ 43.3
衛生費貸付金元利収入	2,512,693	0.3	2,522,802	0.4	△ 10,109	△ 0.4
商工費貸付金元利収入	235,058,586	32.0	235,004,647	38.9	53,939	0.0
教育費貸付金元利収入	10,081,000	1.4	12,521,800	2.1	△ 2,440,800	△ 19.5
受 託 事 業 収 入	11,400,966	1.6	12,731,858	2.1	△ 1,330,892	△ 10.5
後期高齢者医療広域連合受託事業収入	11,400,966	1.6	12,731,858	2.1	△ 1,330,892	△ 10.5
維入	463,946,472	63.1	340,629,976	56.4	123,316,496	36.2
合 計	735,026,884	100.0	604,058,782	100.0	130,968,102	21.7

#### 第 22 款 市債

収入済額は13億9,606万円で前年度より3億8,388万円(37.9%)増加しています。 歳入総額に占める割合は7.8%で、前年度より1.9ポイント増加しています。 〔表3〕(9ページ)

〔表 38〕 決算状況の前年度比較

(単位:円. %. ポイント)

	予算現額	調定額	네ㅋ 그 건축 숙동	不納欠損額	収入未済額	収入率	
区分			収入済額			対予算	対調定
令和6年度	1,515,664,000	1,396,064,000	1,396,064,000	0	0	92.1	100.0
令和5年度	1,131,180,000	1,012,180,000	1,012,180,000	0	0	89.5	100.0
対前年度増減額	384,484,000	383,884,000	383,884,000	0	0	2.6	_
対前年度増減率	34.0	37.9	37.9	-	_		

**科目(目)別収入済額の年度別比較**は〔表 39〕のとおりで、前年度と比較して増加した主なものは、合併特例債 4 億 3, 210 万円 (11, 079. 5%)、農林水産業債 5, 830 万円 (254. 6%)、消防債 4, 120 万円 (39. 4%) などで、減少した主なものは、衛生債 4, 110 万円 (55. 2%)、総務債 3, 250 万円 (16. 3%) 商工債 2, 990 万円 (皆減) などとなっています。

市債の主な内容は、合併特例債で朝日三望台シャンツェ整備事業債4億3,600万円、教育債で学校教育施設等整備事業債2億100万円、スポーツ合宿センター整備事業債1億210万円、土木債で道路橋梁整備事業債1億7,350万円、総務債で過疎地域持続的発展特別事業債(過疎債ソフト分)1億6,700万円、消防債で消防施設整備事業債1億4,590万円などに充てられています。

[表 39] 科目(目)別収入状況の年度別比較

科目		令和6年度		令和5年度		対前年度増減	
(目)		金 額 ①	構成比	金 額 ②	構成比	金額(①-②)	増減率
総務	債	167,000,000	12.0	199,500,000	19.7	△ 32,500,000	△ 16.3
民 生	債	5,100,000	0.4	28,500,000	2.8	△ 23,400,000	△ 82.1
衛 生	債	33,400,000	2.4	74,500,000	7.4	△ 41,100,000	△ 55.2
農林水産	業債	81,200,000	5.8	22,900,000	2.3	58,300,000	254.6
商工	債	0	_	29,900,000	3.0	△ 29,900,000	皆減
土 木	債	179,800,000	12.9	177,300,000	17.5	2,500,000	1.4
消防	債	145,900,000	10.5	104,700,000	10.3	41,200,000	39.4
教 育	債	314,400,000	22.5	318,800,000	31.5	△ 4,400,000	Δ 1.4
合 併 特	例 債	436,000,000	31.2	3,900,000	0.4	432,100,000	11,079.5
臨時財政対	対 策 債	21,564,000	1.5	45,480,000	4.5	△ 23,916,000	△ 52.6
災害復旧	事業 債	11,700,000	0.8	6,700,000	0.7	5,000,000	74.6
合	計	1,396,064,000	100.0	1,012,180,000	100.0	383,884,000	37.9

# 3 歳 出

歳出決算状況は〔表 40〕のとおりで、予算現額 184 億 8,844 万円に対して支出済額は 177 億 6,446 万円で、執行率は 96.1%、不用額は 6 億 4,510 万円となっており、前年度 と比較すると 7,260 万円 (12.7%) の増となっています。

支出済額の構成比の大きいものは、民生費 19.3%、公債費 15.0%、職員費 11.9%、 教育費 11.4%、衛生費 10.4%となっています。

#### 〔表 40〕決算状況の年度別比較

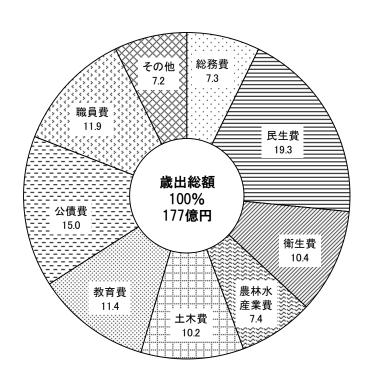
(単位:円.%.ポイント)

_							T		
	区	分		予算現額	支出済額	構成比	翌年度繰越額	不用額	執行率
1	議	会	費	98,918,000	97,624,418	0.5	0	1,293,582	98.7
2	総	務	費	1,407,116,000	1,289,972,683	7.3	29,248,000	87,895,317	91.7
3	民	生	費	3,582,769,000	3,426,717,111	19.3	0	156,051,889	95.6
4	衛	生	費	1,964,493,000	1,840,596,163	10.4	46,123,000	77,773,837	93.7
5	労	働	費	31,803,000	30,719,857	0.2	0	1,083,143	96.6
6	農林	水産業		1,357,288,000	1,321,469,564	7.4	0	35,818,436	97.4
7	商	エ	費	445,964,000	432,645,157	2.4	3,500,000	9,818,843	97.0
8	±	木	費	1,946,546,000	1,810,213,826	10.2	0	136,332,174	93.0
9	消	防	費	749,902,000	704,450,024	4.0	0	45,451,976	93.9
10	教	育	費	2,093,423,000	2,018,794,386	11.4	0	74,628,614	96.4
11	災害	復旧	費	13,834,000	11,755,700	0.1	0	2,078,300	85.0
12	公	債	費	2,664,158,000	2,663,735,921	15.0	0	422,079	100.0
13	職	員	費	2,121,295,000	2,115,773,656	11.9	0	5,521,344	99.7
14	予	備	費	10,938,000	0	-	0	10,938,000	-
	令和6	6 年度台	計	18,488,447,000	17,764,468,466	100.0	78,871,000	645,107,534	96.1
	令和5	5 年度台	計	17,790,850,000	17,018,709,467	100.0	199,641,000	572,499,533	95.7
	対前年	F度増》	域額	697,597,000	745,758,999		△ 120,770,000	72,608,001	0.4
	対前年	F 度増 》	載率	3.9	4.4		△ 60.5	12.7	

### 〔グラフ2〕 科目別支出済額の構成比率

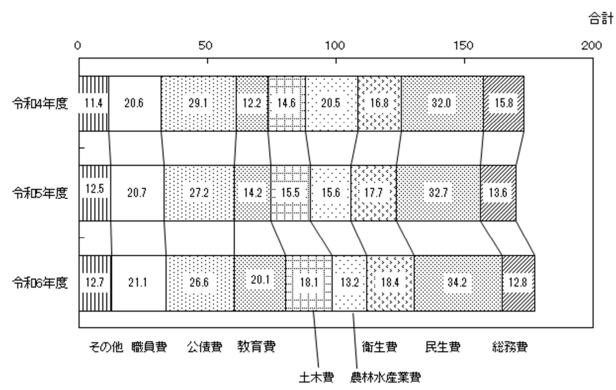
(単位:%)

※その他は、議会費・労働費・商工費・消防費・災害復旧費(〔グラフ3〕においても同じ)



〔グラフ3〕 科目別予算執行状況の推移

(単位:億円)



# 〇 補正予算

決算における補正予算の状況は、〔表 41〕のとおりで、補正率の大きい科目(款)のうち増額補正では、災害復旧費 1,283.4%(1,283万円)、予備費 100.0%(1,000万円)総務費 64.3%(4億9,848万円)、農林水産業費 31.8%(3億2,502万円)、土木費 30.4%(4億5,268万円)などとなっており、減額補正では、商工費 3.0%(1,395万円)、議会費 2.0%(200万円)、民生費 1.1%(4,067万円)などとなっています。

増額補正の主な内容は、総務費で物価高騰対策費3億5,283万円、財政調整基金費8,616万円、まちづくり推進事業費7,471万円、民生費で障がい者援護費2,930万円、衛生費で予防費2,584万円、農林水産業費で経営所得安定対策推進費3億6,679万円、農業振興費1,681万円、土木費で道路橋梁維持費5億1,048万円、教育費で学校管理費1億6,542万円などとなっています。

#### [表 41] 補正予算の状況

(単位:千円.%)※千円未満四捨五入

		科 (	(款)	∄		当初予算額	補正予算額	補正率	継続費及び繰越 事業費繰越額	予備費充用	予算現額
1	議		会		費	100,918	△ 2,000	△ 2.0	0	0	98,918
2	総		務		費	775,774	498,480	64.3	132,862	0	1,407,116
3	民		生		費	3,623,444	△ 40,675	Δ 1.1	0	0	3,582,769
4	衛		生		費	1,918,822	5,992	0.3	39,679	0	1,964,493
5	労		働		費	31,803	0	0.0	0	0	31,803
6	農	林	水 産	業	費	1,022,624	325,027	31.8	9,637	0	1,357,288
7	商		エ		費	457,917	△ 13,953	△ 3.0	2,000	0	445,964
8	±		木		費	1,488,197	452,686	30.4	5,663	0	1,946,546
9	消		防		費	734,283	6,557	0.9	0	9,062	749,902
10	教		育		費	1,972,992	110,631	5.6	9,800	0	2,093,423
11	災	害	復	旧	費	1,000	12,834	1,283.4	0	0	13,834
12	公		債		費	2,664,158	0	0.0	0	0	2,664,158
13	職		員		費	2,140,306	△ 19,011	△ 0.9	0	0	2,121,295
14	予		備		費	10,000	10,000	100.0	0	△ 9,062	10,938
		合	言	†		16,942,238	1,346,568	7.9	199,641	0	18,488,447

# 〇 科目(節)別状況

歳出決算状況を決算書に基づき節別に集計し、年度別に比較したのが〔表 42〕で、増加した主なものは、工事請負費 4 億 5,748 万円 (48.2%)、負担金補助及び交付金 3 億 3,701 万円 (8.3%)、投資及び出資金 1 億 3,326 万円(皆増)などとなっています。

また、減少した主なものは、繰出金5億103万円(42.6%)、貸付金8,478万円(25.5%)、 償還金利子及び割引料5,280万円(1.9%)などとなっています。

構成比の大きい節は、負担金補助及び交付金 24.7%、償還金利子及び割引料 15.4%、 委託料 11.5%、扶助費 8.6%、工事請負費 7.9%となっています。

〔表 42〕 支出済額の科目(節)別・年度別比較

(张 ) 人田// 联节	1	,//1, <b>/</b> UTX				17.1 1. /0/
科 目(節)	令和6年月	<b></b>	令和5年度		対前年度増	減
14 D (MI)	金額①	構成比	金 額②	構成比	金 額(①-②)	増減率
1 報 酬	578,084,631	3.3	501,128,353	2.9	76,956,278	15.4
2 給 料	1,197,428,031	6.7	1,143,569,526	6.7	53,858,505	4.7
3 職 員 手 当	890,472,774	5.0	811,271,556	4.8	79,201,218	9.8
4 共 済 費	477,124,082	2.7	437,989,343	2.6	39,134,739	8.9
5 災害補償費	2,382	0.0	67,243	0.0	△ 64,861	△ 96.5
6 恩給及び退職年金	0	_	0	_	0	-
7 報 償 費	29,645,439	0.2	28,533,614	0.2	1,111,825	3.9
8 旅 費	20,470,279	0.1	17,327,394	0.1	3,142,885	18.1
9 交 際 費	1,831,721	0.0	1,768,096	0.0	63,625	3.6
10 需 用 費	733,132,086	4.1	699,137,504	4.1	33,994,582	4.9
11 役 務 費	243,928,667	1.4	232,297,858	1.4	11,630,809	5.0
12 委 託 料	2,044,101,707	11.5	1,961,065,412	11.5	83,036,295	4.2
13 使用料及び賃借料	143,561,167	0.8	160,496,668	0.9	△ 16,935,501	Δ 10.6
14 工 事 請 負 費	1,406,457,100	7.9	948,972,040	5.6	457,485,060	48.2
15 原 材 料 費	1,989,400	0.0	3,100,030	0.0	△ 1,110,630	△ 35.8
16 公有財産購入費	0	-	0	1	0	_
17 備 品 購 入 費	124,360,274	0.7	132,798,944	0.8	△ 8,438,670	△ 6.4
18 負担金補助及び交付金	4,380,363,175	24.7	4,043,344,791	23.8	337,018,384	8.3
19 扶 助 費	1,533,945,850	8.6	1,474,858,758	8.7	59,087,092	4.0
20 貸 付 金	247,955,000	1.4	332,739,000	2.0	△ 84,784,000	△ 25.5
21 補償補填及び賠償金	815,807	0.0	3,924,419	0.0	△ 3,108,612	△ 79.2
22 償還金利子及び割引料	2,735,241,492	15.4	2,788,050,188	16.4	△ 52,808,696	△ 1.9
23 投資及び出資金	133,266,882	0.8	0	-	133,266,882	皆増
24 積 立 金	162,234,127	0.9	115,904,911	0.7	46,329,216	40.0
25 寄 附 金	0	_	1,000,000	0.0	Δ 1,000,000	皆減
26 公 課 費	2,346,770	0.0	2,619,337	0.0	△ 272,567	Δ 10.4
27 繰 出 金	675,709,623	3.8	1,176,744,482	6.9	△ 501,034,859	△ 42.6
合 計	17,764,468,466	100.0	17,018,709,467	100.0	745,758,999	4.4

# 〇 性質別経費

支出済額の性質別経費の年度別比較は〔表 43〕のとおりで、義務的経費が 2,941 万円 (0.4%) の増、投資的経費が 5 億 3,692 万円 (49.0%) の増、その他の経費が 1 億 7,941 万円 (2.1%) の増となっています。

性質別経費の金額及び構成比はその他の経費 86 億 9,958 万円 (49.0%) が最も多く、義務的経費 74 億 3,234 万円 (41.8%)、投資的経費 16 億 3,253 万円 (9.2%) となっています。

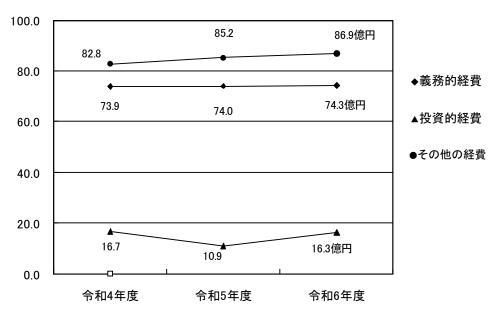
〔表 43〕 性質別経費の年度別比較

(単位:千円.%)※千円未満四捨五入

£-1 口 (±/n)	令和6年度	麦	令和5年	度	対前年度均	曽減
科目(款)	金 額①	構成比	金 額②	構成比	金額(①-②)	増減率
義 務 的 経 費	7,432,346	41.8	7,402,931	43.5	29,415	0.4
人 件 費	2,964,253	16.7	2,734,672	16.1	229,581	8.4
扶 助 費	1,821,689	10.3	1,957,745	11.5	△ 136,056	△ 6.9
公 債 費	2,646,404	14.9	2,710,514	15.9	△ 64,110	△ 2.4
投 資 的 経 費	1,632,535	9.2	1,095,608	6.4	536,927	49.0
普通建設事業費	1,620,779	9.1	1,085,278	6.4	535,501	49.3
災害復旧事業費	11,756	0.1	10,330	0.0	1,426	13.8
その他の経費	8,699,587	49.0	8,520,170	50.1	179,417	2.1
物件費	2,246,170	12.6	2,161,258	12.7	84,912	3.9
維持補修費	812,013	4.6	883,189	5.2	△ 71,176	△ 8.1
補助費等	3,970,642	22.4	3,431,239	20.2	539,403	15.7
積 立 金	157,234	0.9	110,905	0.7	46,329	41.8
投資及び出資・貸付金	385,354	2.2	332,739	2.0	52,615	15.8
繰 出 金	1,128,174	6.4	1,600,840	9.4	△ 472,666	△ 29.5
合 計	17,764,468	100.0	17,018,709	100.0	745,759	4.4

〔グラフ 4〕 性質別経費の推移

(単位:億円)



# 第1款 議会費

予算現額 9,891 万円に対して支出済額は 9,762 万円(前年度比 2.1%、200 万円の増)で、執行率は 98.7%、支出総額に占める割合は 0.5%で、前年度より 0.1 ポイントの減となっています。 [表 40] (28 ページ)

不用額は129万円で、その主な内容は、旅費30万円、需用費27万円、委託料26万円、 役務費24万円などとなっています。

〔表 44〕 歳出決算状況の前年度比較

(単位:円.%.ポイント)

区	分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
令和6:	年 度	98,918,000	97,624,418	0	1,293,582	98.7
令 和 5 :	年 度	96,131,000	95,618,101	0	512,899	99.5
対前年度増	自減 額	2,787,000	2,006,317	0	780,683	Δ 0.8
対前年度増	自減 率	2.9	2.1	-	152.2	

## 第2款 総務費

予算現額 14 億 711 万円に対して支出済額は 12 億 8,997 万円(前年度比 5.2%、7,029 万円の減)で、執行率は 91.7%、支出総額に占める割合は 7.3%で前年度より 0.7 ポイントの減となっています。〔表 40〕(28ページ)

〔表 45〕 歳出決算状況の前年度比較

(単位:円.%.ポイント)

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
令和6年度	1,407,116,000	1,289,972,683	29,248,000	87,895,317	91.7
令和5年度	1,598,160,000	1,360,268,393	132,862,000	105,029,607	85.1
対前年度増減額	Δ 191,044,000	△ 70,295,710	Δ 103,614,000	△ 17,134,290	6.6
対前年度増減率	△ 12.0	△ 5.2	△ 78.0	△ 16.3	

科目(項)別の支出済額は〔表 46〕のとおりで、構成比は、総務管理費が 94.6%、 徴税費が 2.1%、戸籍住民基本台帳費が 1.7%。選挙費が 1.2%などとなっています。

翌年度繰越額は2,924万円で、その主な内容は、総務管理費の物価高騰対策費で負担 金補助及び交付金2,542万円、役務費178万円などとなっています。

不用額は8,789万円で、その主な内容は、総務管理費の物価高騰対策費で負担金補助及び交付金2,401万円、一般管理費で役務費760万円、需用費572万円、委託料355万円、まちづくり推進事業費の委託料651万円、負担金補助及び交付金290万円、財政調整基金費の積立金540万円などとなっています。

[表 46] 科目(項)別の支出済額

	科	目	(項)		予算現額	支出済額	構成比	翌年度繰越額	不用額	執行率
総	務	管	理	費	1,334,326,000	1,220,644,906	94.6	29,248,000	84,433,094	91.5
徴		税		費	28,479,000	26,858,552	2.1	0	1,620,448	94.3
戸第	籍住 月	ままる ままれる かんしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしん しゅうしん しゅうしん しゅうしん しゅうしん しゅうしん しゅうしゅう しゅうしゃ しゃりん しゅうしゃ しゃりん しゅうしゃ しゃりん しゅうしゃ しゅうしゃ しゅうしゃ しゅうしゃ しゅうしゃ しゅうしゃ しゃりゃく しゃく しゃりゃく しゃり しゃりゃく しゃり しゃく	お台点	長費	22,945,000	21,886,041	1.7	0	1,058,959	95.4
選		挙		費	16,461,000	16,085,738	1.2	0	375,262	97.7
統	計	調	査	費	2,417,000	2,138,495	0.2	0	278,505	88.5
監	査	委	員	費	2,488,000	2,358,951	0.2	0	129,049	94.8
	合		計		1,407,116,000	1,289,972,683	100.0	29,248,000	87,895,317	91.7

## 第3款 民生費

予算現額 35 億 8, 276 万円に対して支出済額は 34 億 2, 671 万円(前年度比 4.5%、1 億 4, 870 万円の増)で、執行率は 95.6%、支出総額に占める割合は前年度と同様の19.3%となっています。〔表 40〕(28ページ)

### 〔表 47〕 歳出決算状況の前年度比較

(単位:円. %. ポイント)

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
令和6年度	3,582,769,000	3,426,717,111	0	156,051,889	95.6
令和5年度	3,410,609,000	3,278,012,473	0	132,596,527	96.1
対前年度増減額	172,160,000	148,704,638	0	23,455,362	Δ 0.5
対前年度増減率	5.0	4.5	_	17.7	

科目(項)別の支出済額は〔表 48〕のとおりで、構成比は、社会福祉費 67.3%、児童 福祉費 25.9%、生活保護費 6.8%となっています。

不用額は1億5,605万円で、その主な内容は、社会福祉費の障がい者援護費で扶助費4,274万円、老人福祉費で繰出金563万円、負担金補助及び交付金351万円、医療助成費で扶助費592万円、児童福祉費の医療助成費で扶助費1,649万円、保育所費で共済費467万円、職員手当等372万円、生活保護費の扶助費で扶助費2,015万円などとなっています。

### 〔表 48〕 科目(項)別の支出済額

	科	目	(項)		予算現額	支出済額	構成比	翌年度繰越額	不用額	執行率
社	会	福	祉	費	2,388,591,000	2,305,704,369	67.3	0	82,886,631	96.5
児	童	福	祉	費	940,217,000	888,215,392	25.9	0	52,001,608	94.5
生	活	保	護	費	253,961,000	232,797,350	6.8	0	21,163,650	91.7
	合		計		3,582,769,000	3,426,717,111	100.0	0	156,051,889	95.6

# 第4款 衛生費

予算現額 19 億 6,449 万円に対して支出済額は 18 億 4,059 万円(前年度比 3.7%、6,498 万円の増)で、執行率は 93.7%、支出総額に占める割合は前年度と同様の 10.4% となっています。 [表 40] (28ページ)

〔表 49〕 歳出決算状況の前年度比較

(単位:円.%.ポイント)

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
令和6年度	1,964,493,000	1,840,596,163	46,123,000	77,773,837	93.7
令和5年度	1,898,712,000	1,775,606,871	39,679,000	83,426,129	93.5
対前年度増減額	65,781,000	64,989,292	6,444,000	Δ 5,652,292	0.2
対前年度増減率	3.5	3.7	16.2	△ 6.8	

科目(項)別の支出済額は〔表 50〕のとおりで、構成比は、保健衛生費 72.5%、清掃費 27.5%となっています。

翌年度繰越額の内容は、清掃費のし尿処理施設管理費で工事請負費4,612万円となっています。

不用額は7,777万円で、その主な内容は、保健衛生費の保健衛生総務費で負担金補助及び交付金3,694万円、予防費の委託料で647万円、保健事業費の委託料で220万円、清掃費の最終処分場管理費で委託料770万円、塵芥処理費で共済費273万円などとなっています。

### [表 50] 科目(項)別の支出済額

(単位:円.%)

	科	目	(項)		予算現額	支出済額	構成比	翌年度繰越額	不用額	執行率
保	健	衛	生	費	1,389,485,000	1,335,325,332	72.5	0	54,159,668	96.1
清		掃		費	575,008,000	505,270,831	27.5	46,123,000	23,614,169	87.9
	合		計		1,964,493,000	1,840,596,163	100.0	46,123,000	77,773,837	93.7

## 第5款 労働費

予算現額 3, 180 万円に対して支出済額は 3, 071 万円(前年度比 5.7%、165 万円の増)で、執行率は 96.6%、支出総額に占める割合は前年度と同様の 0.2%となっています。 [表 40] (28 ページ)

不用額は108万円で、その主な内容は、労働諸費の労政費で負担金補助及び交付金102万円などとなっています。

#### 〔表 51〕 歳出決算状況の前年度比較

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
令和6年度	31,803,000	30,719,857	0	1,083,143	96.6
令和5年度	30,325,000	29,062,914	0	1,262,086	95.8
対前年度増減額	1,478,000	1,656,943	0	△ 178,943	0.8
対前年度増減率	4.9	5.7	-	△ 14.2	

# 第6款 農林水産業費

予算現額 13 億 5,728 万円に対して支出済額は 13 億 2,146 万円(前年度比 15.8%、2 億 4,839 万円の減)で、執行率は 97.4%、支出総額に占める割合は 7.4%で前年度より 1.8 ポイントの減となっています。〔表 40〕(28 ページ)

[表 52] 歳出決算状況の前年度比較

(単位:円.%.ポイント)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
令和6年度	1,357,288,000	1,321,469,564	0	35,818,436	97.4
令和5年度	1,611,285,000	1,569,862,860	9,637,000	31,785,140	97.4
対前年度増減額	△ 253,997,000	△ 248,393,296	△ 9,637,000	4,033,296	0.0
対前年度増減率	Δ 15.8	△ 15.8	皆減	12.7	

科目(項)別の支出済額は〔表 53〕のとおりで、構成比は、農業費 95.2%、林業費 4.8%となっています。

不用額は3,581万円で、その主な内容は、林業費の林業振興費で負担金補助及び交付金575万円、委託料437万円、人工造林管理費で委託料364万円、農業費の農業振興費で負担金補助及び交付金355万円、バイオマス資源堆肥化施設管理費で委託料222万円、原材料費178万円などとなっています。

[表 53] 科目(項)別の支出済額等

(単位:円.%)

	科	目	(項)		予算現額	支出済額	構成比	翌年度繰越額	不用額	執行率
農		業		費	1,277,758,000	1,257,495,062	95.2	0	20,262,938	98.4
林		業		費	79,530,000	63,974,502	4.8	0	15,555,498	80.4
	合		計		1,357,288,000	1,321,469,564	100.0	0	35,818,436	97.4

### 第7款 商工費

予算現額 4 億 4,596 万円に対して支出済額は 4 億 3,264 万円(前年度比 5.9%、2,735 万円の減)であり、執行率は 97.0%、支出総額に占める割合は 2.4%で、前年度より 0.3 ポイントの減となっています。 [表 40] (28ページ)

翌年度繰越額の内容は、商工費の商工業振興費で負担金補助及び交付金350万円となっています。

不用額は981万円で、その主な内容は、商工費の商工業振興費で負担金補助及び交付金430万円、観光費で需用費88万円、羊と雲の丘観光施設費で工事請負費64万円、日向保養センター管理費で委託料60万円などとなっています。

〔表 54〕 歳出決算状況の前年度比較

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
令和6年度	445,964,000	432,645,157	3,500,000	9,818,843	97.0
令和5年度	476,821,000	460,005,074	2,000,000	14,815,926	96.5
対前年度増減額	△ 30,857,000	△ 27,359,917	1,500,000	△ 4,997,083	0.5
対前年度増減率	△ 6.5	△ 5.9	75.0	△ 33.7	

## 第8款 土木費

予算現額 19 億 4,654 万円に対して支出済額は 18 億 1,021 万円(前年度比 16.6%、2 億 5,741 万円の増)で、執行率は 93.0%、支出総額に占める割合は 10.2%で前年度より 1.1 ポイントの増となっています。〔表 40〕(28 ページ)

〔表 55〕 歳出決算状況の前年度比較

(単位:円.%.ポイント)

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
令和6年度	1,946,546,000	1,810,213,826	0	136,332,174	93.0
令和5年度	1,630,556,000	1,552,799,427	5,663,000	72,093,573	95.2
対前年度増減額	315,990,000	257,414,399	△ 5,663,000	64,238,601	Δ 2.2
対前年度増減率	19.4	16.6	皆減	89.1	

科目(項)別の支出済額は〔表 56〕のとおりで、構成比は、道路橋梁費 51.9%、都市計画費 35.6%、住宅費 8.2%、土木管理費 3.2%、河川費 1.1%となっています。

不用額は1億3,633万円で、その主な内容は、都市計画費の下水道費で負担金補助及び交付金4,094万円、道路橋梁費の道路橋梁維持費で委託料3,417万円、使用料及び賃借料2,821万円、住宅費の住宅建設費で工事請負費2,001万円などとなっています。

〔表 56〕 科目(項)別の支出済額

(単位:円.%)

	科	目	(項)		予算現額	支出済額	構成比	翌年度繰越額	不用額	執行率
土	木	管	理	費	59,728,000	58,823,148	3.2	0	904,852	98.5
道	路	橋	梁	費	1,010,473,000	939,167,345	51.9	0	71,305,655	92.9
河		Ш		費	20,586,000	19,557,900	1.1	0	1,028,100	95.0
都	市	計	画	費	686,857,000	644,946,555	35.6	0	41,910,445	93.9
住		宅		費	168,902,000	147,718,878	8.2	0	21,183,122	87.5
	合		計		1,946,546,000	1,810,213,826	100.0	0	136,332,174	93.0

### 第9款 消防費

予算現額 7 億 4,990 万円に対して支出済額は 7 億 445 万円(前年度比 6.8%、4,513 万円の増)で、執行率は 93.9%、支出総額に占める割合は 4.0%で前年度より 0.1 ポイントの増となっています。〔表 40〕(28ページ)

不用額は4,545万円で、その主な内容は、消防費で負担金補助及び交付金4,283万円などとなっています。

### 〔表 57〕 歳出決算状況の前年度比較

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
令和6年度	749,902,000	704,450,024	0	45,451,976	93.9
令和5年度	690,734,000	659,316,353	0	31,417,647	95.5
対前年度増減額	59,168,000	45,133,671	0	14,034,329	Δ 1.6
対前年度増減率	8.6	6.8	-	44.7	

# 第 10 款 教育費

予算現額 20 億 9,342 万円に対して支出済額は 20 億 1,879 万円(前年度比 41.3%、5 億 9,034 万円の増)で、執行率は 96.4%、支出総額に占める割合は 11.4%で前年度より 3.0 ポイントの増となっています。〔表 40〕(28 ページ)

[表 58] 歳出決算状況の前年度比較

(単位:円.%.ポイント)

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
令和6年度	2,093,423,000	2,018,794,386	0	74,628,614	96.4
令和5年度	1,517,137,000	1,428,450,493	9,800,000	78,886,507	94.2
対前年度増減額	576,286,000	590,343,893	Δ 9,800,000	△ 4,257,893	2.2
対前年度増減率	38.0	41.3	皆減	△ 5.4	

**科目(項)別の支出済額**は〔表 59〕のとおりで、構成比は保健体育費 53.6%、小学校費 15.1%、社会教育費 13.3%、教育総務費 12.1%、中学校費 5.1%、高等学校費 0.8%となっています。

不用額は7,462万円で、その主な内容は、社会教育費のサンライズホール事業費で委託料726万円、小学校費の学校管理費で需用費583万円、保健体育費の保健体育総務費で負担金補助及び交付金518万円、体育施設管理費で需用費337万円、中学校費の学校管理費で委託料254万円、教育総務費の義務教育振興費で扶助費241万円などとなっています。

### [表 59] 科目(項)別の支出済額

	科	目	(項)		予算現額	支出済額	構成比	翌年度繰越額	不用額	執行率
教	育	総	務	費	256,131,000	244,206,968	12.1	0	11,924,032	95.3
小	学		校	費	312,576,000	303,889,011	15.1	0	8,686,989	97.2
中	学		校	費	109,464,000	102,563,209	5.1	0	6,900,791	93.7
高	等	学	校	費	20,778,000	16,887,618	0.8	0	3,890,382	81.3
社	会	教	育	費	290,188,000	268,208,181	13.3	0	21,979,819	92.4
保	健	体	育	費	1,104,286,000	1,083,039,399	53.6	0	21,246,601	98.1
	合		計		2,093,423,000	2,018,794,386	100.0	0	74,628,614	96.4

## 第 11 款 災害復旧費

予算現額 1,383 万円に対して支出済額は 1,175 万円(前年度比 13.8%、142 万円の増)で、執行率は 85.0%、支出総額に占める割合は前年度と同様の 0.1%となっています。 〔表 40〕(28ページ)

不用額は207万円で、その主な内容は、公共土木施設災害復旧費の道路橋梁災害復旧費で工事請負費179万円などとなっています。

### [表 60] 歳出決算状況の前年度比較

(単位:円.%.ポイント)

区	分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
令和(	6 年 度	13,834,000	11,755,700	0	2,078,300	85.0
令 和!	5 年 度	11,423,000	10,330,100	0	1,092,900	90.4
対前年』	度増減額	2,411,000	1,425,600	0	985,400	△ 5.4
対前年月	度増減率	21.1	13.8	_	90.2	

## 第12款 公債費

予算現額 26 億 6,415 万円に対して支出済額は 26 億 6,373 万円(前年度比 2.3%、

- 6,325万円の減)で、執行率は100.0%、支出総額に占める割合は15.0%で前年度より
- 1.0 ポイントの減となっています。 〔表 40〕 (28 ページ)

不用額は42万円で、その内容は、利子で償還金、利子及び割引料42万円となっています。

[表 61] 歳出決算状況の前年度比較

(単位:円.%.ポイント)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
令和6年度	2,664,158,000	2,663,735,921	0	422,079	100.0
令和5年度	2,727,772,000	2,726,988,498	0	783,502	100.0
対前年度増減額	△ 63,614,000	△ 63,252,577	0	△ 361,423	_
対前年度増減率	△ 2.3	△ 2.3	-	△ 46.1	

公債費の内訳を年度別に比較したのが〔表 62〕で、前年度と比較すると、元金は 6,908万円 (2.6%)減の 26 億 878 万円、利子は 582 万円 (11.9%) 増の 5,494 万円となっています。

また、利子のうち起債償還金利子については25万円(89.8%)増の52万円となり、 一時借入金利子については557万円(11.4%)増の5,441万円となっています。

#### [表 62] 公債費の年度別決算比較

	区		令和6年度		令和5年度		対前年度増減	
		分	金 額①	構成比	金 額②	構成比	金 額(1)-2)	増減率
元	,	金	2,608,788,777	97.9	2,677,870,447	98.2	△ 69,081,670	△ 2.6
利		子	54,947,144	2.1	49,118,051	1.8	5,829,093	11.9
	起債償	還金利子	529,917	0.0	279,144	0.0	250,773	89.8
	一時借	入金利子	54,417,227	2.0	48,838,907	1.8	5,578,320	11.4
	合	計	2,663,735,921	100.0	2,726,988,498	100.0	△ 63,252,577	△ 2.3

# 第13款 職員費

予算現額 21 億 2, 129 万円に対して支出済額は 21 億 1,577 万円 (前年度比 2.1%、4,338 万円の増)で、執行率は 99.7%、支出総額に占める割合は 11.9%で前年度より 0.3 ポイントの減となっています。〔表 40〕 (28 ページ)

不用額は552万円で、その主な内容は、給与費で共済費323万円、給料206万円など となっています。

### 〔表 63〕 歳出決算状況の前年度比較

(単位:円. %. ポイント)

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
令和6年度	2,121,295,000	2,115,773,656	0	5,521,344	99.7
令和5年度	2,083,804,000	2,072,387,910	0	11,416,090	99.5
対前年度増減額	37,491,000	43,385,746	0	△ 5,894,746	_
対前年度増減率	1.8	2.1	ı	△ 51.6	

# 第 14 款 予備費

予算現額 2,000 万円のうち、906 万円を消防費の災害対策費へ充用しており、残りの 1,093 万円は未執行となっています。

### 〔表 64〕 歳出決算状況の前年度比較

区分	当初予算額	補正予算額	充用額	不用額	充用率
令和6年度	10,000,000	10,000,000	9,062,000	10,938,000	45.3
令和5年度	10,000,000	5,000,000	7,619,000	7,381,000	50.8
対前年度増減額	0	5,000,000	1,443,000	3,557,000	△ 5.5
対前年度増減率	_	100.0	18.9	48.2	

士 別 市 特 別 会 計

# ≪特別会計≫

# 決算の概要

令和 6 年度の会計別の収支決算状況は〔表 1〕のとおりで、全 3 会計の歳入総額は 49 億 4,634 万円、歳出総額は 49 億 3,565 万円で、歳入歳出差引 1,068 万円の黒字決算となっています。

**〔表 1〕 決算概要** (単位:円)

			再	掲	収入済額					
特別会計 の 名 称	予算現額①	収入済額 ②	一般会計 繰 入 金 ③	基金繰入金 (4) に対する 線入金の 割合(%) ((3)+(4) /(2)		支出済額 ⑤	歳入歳出 差 引 額 (②一⑤)	翌年度繰越額 ⑥	不用額 (①-⑤-⑥)	
国民健康保険事業	2,015,302,000	1,971,195,817	154,307,206	21,500,000	8.9	1,969,019,592	2,176,225	0	46,282,408	
後期高齢者 医療	423,786,000	419,648,205	154,363,277	0	36.8	419,236,305	411,900	0	4,549,695	
介護保険事業	2,572,999,000	2,555,496,608	367,039,140	52,768,710	16.4	2,547,400,438	8,096,170	0	25,598,562	
合 計	5,012,087,000	4,946,340,630	675,709,623	74,268,710	15.2	4,935,656,335	10,684,295	0	76,430,665	

各会計の収入済額に占める一般会計及び基金からの繰入金の割合とその前年度との比較(増減ポイント)は、次のようになっています。

特別会計の名称	令和6年度 前年対比		令和5年度	前年対比	令和4年度
国民健康保険事業	8.9	△ 0.6	9.5	0.1	9.4
後期高齢者医療	36.8	△ 2.4	39.2	0.1	39.1
介護保険事業	16.4	1.8	14.6	0.1	14.5

# 1 士別市国民健康保険事業特別会計

本会計は、国民健康保険事業の健全な運営を確保し、社会保障及び国民保険の向上に寄与することを目的とした事業を一般会計と区分して行うために設けたもので、国民健康保険税、道支出金、一般会計繰入金などを財源としています。

当年度の決算は〔表 2〕のとおりで、予算現額 20 億 1,530 万円に対し、収入済額 19 億 7,119 万円(収入率 97.8%)、支出済額 19 億 6,901 万円(執行率 97.7%)で、差し引き 217 万円の黒字決算となっており、そのうち 83 万円を国民健康保険支払準備基金に積み立てし、134 万円を翌年度に繰り越しています。

### 〔表 2〕 決算状況

(単位:円.%.ポイント)

豆 八	又答坦姆	歳入決算額	頂	歳出決算額	頂	歳入歳出
区分	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率	差引額
令和6年度	2,015,302,000	1,971,195,817	97.8	1,969,019,592	97.7	2,176,225
令和5年度	2,192,848,000	2,031,478,564	92.6	2,025,697,063	92.4	5,781,501
対前年度増減額	Δ 177,546,000	△ 60,282,747	5.2	△ 56,677,471	5.3	△ 3,605,276
対前年度増減率	△ 8.1	△ 3.0		△ 2.8		

歳入の科目(款)別決算状況は〔表 3〕のとおりで、収入済額の主なものと構成比は 道支出金 13 億 7,044 万円(69.5%)、国民健康保険税 4 億 1,999 万円(21.3%)、一般 会計からの繰入金 1 億 5,430 万円(7.8%)などとなっています。

また、過誤納金の還付未済額が7,300円(4件)発生しています。

## [表 3] 歳入科目(款)別決算状況

	——— 科 E	(款)		予算現額	調定額	収入済額	構成比	不納欠損額	収入未済額	収 <i>]</i> 対予算	
<u> </u>	 民 健 ß	保路		411,656,000	437,540,466	419,991,924	<u> </u>	1,562,500	15,993,342	<u>刈 ア 昇</u> 102.0	96.0
国	庫3		金	1,000	163,000	163,000	0.0	0	0	16,300.0	100.0
道	_ <del></del>	<u>出</u> 出	 金	1,407,171,000	1,370,445,915	1,370,445,915	69.5	0	0	97.4	100.0
財	 産	 収	_ <del></del> _ 入	20,000	20,561	20,561	0.0	0	0	102.8	100.0
繰	<u>/</u>		 金	·	175,807,206	175,807,206	8.9	0	0	91.5	100.0
邢				192,139,000			-				
	一般会			155,986,000	154,307,206	154,307,206	7.8	0	0	98.9	100.0
		繰入	金 ——	36,153,000	21,500,000	21,500,000	1.1	0	0	59.5	100.0
諸	<u>4</u> 2	Ζ	入	37,000	433,687	433,687	0.0	0	0	1,172.1	100.0
繰	走	<u></u>	金	4,278,000	4,333,524	4,333,524	0.2	0	0	101.3	100.0
	合	計		2,015,302,000	1,988,744,359	1,971,195,817	100.0	1,562,500	15,993,342	97.8	99.1

<sup>※</sup>国民健康保険税の収入済額に過誤納未還付金7,300円が含まれており、収入未済額及び収入率は調整済。

## 〇 国民健康保険税

国民健康保険税の決算状況を表したのが〔表 4〕で、収入率(=収納率)は、現年度課税分が98.6%(前年度比増減なし)、滞納繰越分は25.2%(前年度比7.5ポイント増)となっており、収入未済額は1,599万円で前年度より123万円(7.2%)減少しています。収入未済額の内訳は、現年度課税分で591万円、滞納繰越分で1,007万円となっています。

また、不納欠損額は156万円で前年度より82万円増加しており、事由別内訳は、生活 困窮が43万円(9人26件)、本人死亡が85万円(6人23件)、居所不明が27万円(4 人22件)となっています。〔表4-2〕(11ページ)

### 〔表 4〕 国民健康保険税の決算状況

区分	予 算 現 額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率	前年度 収入率
現年度分	409,278,000	422,223,200	416,125,604	186,400	5,918,496	98.6	98.6
滞納繰越分	2,378,000	15,317,266	3,866,320	1,376,100	10,074,846	25.2	17.7
令和6年度	411,656,000	437,540,466	419,991,924	1,562,500	15,993,342	96.0	95.9
令和5年度	411,202,000	438,640,791	420,732,999	734,984	17,229,208	95.9	
対前年度増減額	454,000	Δ 1,100,325	△ 741,075	827,516	△ 1,235,866	0.1	
対前年度増減率	0.1	△ 0.3	△ 0.2	112.6	△ 7.2		

<sup>※</sup>国民健康保険税の収入済額に過誤納未還付金7,300円が含まれており、収入未済額及び収入率は調整済。

### (1) 医療給付費分

国民健康保険税のうち、医療給付費分の状況を表したのが〔表 5-1〕です。

収入率(収納率)は、96.1%(前年度比増減なし)となっており、収入未済額は1,080万円で前年度より75万円(6.6%)減少しています。

また、不納欠損額は103万円で前年度より58万円(129.3%)増加しています。

[表 5-1] 国民健康保険税の決算状況(医療給付費分)

(単位:円.%.ポイント)

豆八	又答用奶	額調定額	川口 3 2文 東西	不納欠損額	加工土之苑	収力	率
区分	予算現額	調走領	収入済額	<b>个</b>	収入未済額	対予算	対調定
令和6年度	284,632,000	302,565,551	290,732,563	1,030,693 10,807,988		102.1	96.1
令和5年度	285,214,000	305,970,921	293,997,292	449,543	11,567,370	103.1	96.1
対前年度増減額	△ 582,000	△ 3,405,370	△ 3,264,729	581,150	△ 759,382	Δ 1.0	0.0
対前年度増減率	△ 0.2	△ 1.1	△ 1.1	129.3	△ 6.6		

<sup>※</sup>令和6年度の医療給付費分収入済額に過誤納未還付金5,693円が含まれており、収入未済額及び収入率は調整済。

### (2) 後期高齢者支援金分

国民健康保険税のうち、後期高齢者支援金分の状況を表したのが〔表 5-2〕です。 収入率(収納率)は96.2%(前年度比0.2ポイント増)となっており、収入未済額は345万円で前年度より25万円(7.0%)減少しています。

また、不納欠損額は33万円で前年度より16万円(95.0%)増加しています。

〔表 5-2〕 国民健康保険税の決算状況(後期高齢者支援金分)

(単位:円.%.ポイント)

豆 八	マ質用類	田山姑	川口 7 2文 東西	不納欠損額	加工士文苑	収入	本
区分	予算現額	調定額	収入済額	个	収入未済額	対予算	対調定
令和6年度	93,423,000	99,275,026	95,484,367	336,712	3,455,554	102.2	96.2
令和5年度	91,190,000	96,004,650	92,130,548	172,691	3,714,527	101.0	96.0
対前年度増減額	2,233,000	3,270,376	3,353,819	164,021	△ 258,973	1.2	0.2
対前年度増減率	2.4	3.4	3.6	95.0	△ 7.0		

<sup>※</sup>令和6年度の後期高齢者支援金分収入済額に過誤納未還付金1,607円が含まれており、収入未済額及び収入率は調整済。

### (3) 介護納付金分

国民健康保険税のうち、介護納付金分の状況を表したのが〔表 5-3〕です。

収入率(収納率)は94.6%(前年度比0.2ポイント増)となっており、収入未済額は172万円で前年度より21万円(11.2%)減少しています。

また、不納欠損額は19万円で前年度より8万円(73.0%)増加しています。

[表 5-3] 国民健康保険税の決算状況(介護納付金分)

豆八	又答用奶	調定額	ilto 3 に文 東西	工机力提茲	加工士之苑	収力	率
区分	予算現額		収入済額	不納欠損額	収入未済額	対予算	対調定
令和6年度	33,601,000	35,699,889	33,774,994	195,095	1,729,800	100.5	94.6
令和5年度	34,798,000	36,665,220	34,605,159	112,750	1,947,311	99.4	94.4
対前年度増減額	△ 1,197,000	△ 965,331	△ 830,165	82,345	△ 217,511	1.1	0.2
対前年度増減率	△ 3.4	△ 2.6	△ 2.4	73.0	△ 11.2		

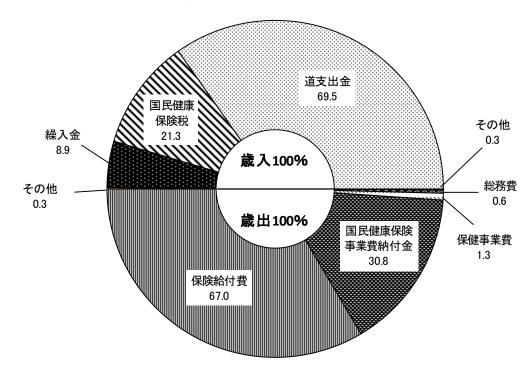
歳出の科目(款)別決算状況は〔表 6〕のとおりで、支出済額の主なものと構成比は保険給付費 13 億 2,003 万円(67.0%)、国民健康保険事業費納付金 6 億 732 万円(30.8%)保健事業費 2,524 万円(1.3%)、総務費 1,127 万円(0.6%) などとなっています。

不用額は4,628万円で、その主な内容は、保険給付費4,000万円、保健事業費407万円、総務費141万円などで、その内訳は保険給付費で療養諸費3,787万円、出産育児諸費148万円、保健事業費で保健衛生普及費284万円、特定健康診査等事業費123万円などとなっています。

[表 6] 歳出科目(款)別決算状況

	科	目	(款)		予算現額	支出済額	構成比	不用額	執行率
総		務		費	12,686,000	11,271,311	0.6	1,414,689	88.8
保	険	給	付	費	1,360,037,000	1,320,035,757	67.0	40,001,243	97.1
国民	;健康保	険事	業費納	付金	607,321,000	607,321,000	30.8	0	100.0
保	健	事	業	費	29,325,000	25,247,602	1.3	4,077,398	86.1
基	金	積	立	金	20,000	17,639	0.0	2,361	88.2
諸	支		出	金	5,913,000	5,126,283	0.3	786,717	86.7
	合		計		2,015,302,000	1,969,019,592	100.0	46,282,408	97.7

【グラフ1】 歳入・歳出の科目別構成比率 (単位:%)



# 2 士別市後期高齢者医療特別会計

本会計は、高齢者の医療の確保に関する法律に基づく医療等に要する費用の給付を一般会計と区分して行うために設けたもので、後期高齢者医療保険料、一般会計繰入金等を財源としています。

当年度の決算は〔表 7〕のとおりで、予算現額 4 億 2,378 万円に対し、収入済額 4 億 1,964 万円(収入率 99.0%)、支出済額 4 億 1,923 万円(執行率 98.9%)で、差し引き 41 万円の黒字決算となっており、全額が翌年度へ繰越となっています。

〔表 7〕 決算状況

(単位:円.%.ポイント)

	<b>文</b> 答印版	歳入決算額		歳出決算額	額	歳入歳出
区分	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率	差引額
令和6年度	423,786,000	419,648,205	99.0	419,236,305	98.9	411,900
令和5年度	386,967,000	382,064,740	98.7	381,643,340	98.6	421,400
対前年度増減額	36,819,000	37,583,465	0.3	37,592,965	0.3	△ 9,500
対前年度増減率	9.5	9.8		9.9		

**歳入**の科目(款)別決算状況は〔表 8〕のとおりで、収入済額の主なものと構成比は、 後期高齢者医療保険料 2 億 6,426 万円(63.0%)、一般会計からの繰入金 1 億 5,436 万円 (36.8%)などとなっています。

なお、収入未済額は後期高齢者医療保険料の53万円で前年度より14万円減少、不納 欠損額は27万円(生活困窮3人23件)で前年度より18万円増加となっています。 〔表4-2〕(11ページ)

また、過誤納金の還付未済額が124,500円(13件)発生しています。

# [表 8] 歳入科目(款)別決算状況

科	1 目	(款)	予算現額	調定額	収入済額	構成比	不納欠損額	収入未済額	収力 対予算	本
後:	期 高									
	療保		265,740,000	264,953,900	264,269,600	63.0	275,000	533,800	99.4	99.7
繰	入	金	157,087,000	154,363,277	154,363,277	36.8	0	0	98.3	100.0
繰	越	金	1,000	421,400	421,400	0.1	0	0	42,140.0	100.0
諸	収	. 入	958,000	593,928	593,928	0.1	0	0	62.0	100.0
	合	計	423,786,000	420,332,505	419,648,205	100.0	275,000	533,800	99.0	99.8

<sup>※</sup>後期高齢者医療保険料の収入済額に過誤納未還付金124,500円が含まれており、収入未済額及び収入率は調整済。

**歳出**の科目(款)別決算状況は〔表 9〕のとおりで、支出済額の主なものと構成比は 後期高齢者医療広域連合納付金 3 億 8,674 万円(92.2%)、総務費 3,241 万円(7.7%) などとなっています。

不用額 454 万円の主な内容は、総務管理費で一般管理費 247 万円、後期高齢者医療広域連合納付金で 146 万円などとなっています。

# [表 9] 歳出科目(款)別決算状況

	科	目	(款)			予算現額	支出済額	構成比	不用額	執行率
総		務			費	34,981,000	32,413,416	7.7	2,567,584	92.7
後広	期高域通		者納	医 付	療 金	388,205,000	386,742,589	92.2	1,462,411	99.6
諸	支	ζ	出		金	600,000	80,300	0.0	519,700	13.4
	슴	ì	計			423,786,000	419,236,305	100.0	4,549,695	98.9

# 3 士別市介護保険事業特別会計

本会計は、介護保険法の規定により、介護保険事業の運営を一般会計と区分して行うために設けたもので、介護保険料のほかに、国・道支出金、社会保険診療報酬支払基金交付金、一般会計繰入金などを財源としています。

当年度の決算は〔表 10〕のとおりで、予算現額 25 億 7, 299 万円に対し、収入済額 25 億 5,549 万円(収入率 99.3%)、支出済額 25 億 4,740 万円(執行率 99.0%)で、差し引き 809 万円の黒字決算となっており、全額が翌年度へ繰越となっています。

〔表 10〕 決算状況

(単位:円.%.ポイント)

豆人	又答玛娅	歳入決算額	項	歳出決算額	預	歳入歳出 差引額	
区分	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率		
令和6年度	2,572,999,000	2,555,496,608	99.3	2,547,400,438	99.0	8,096,170	
令和5年度	2,456,426,000	2,427,051,318	98.8	2,425,060,355	98.7	1,990,963	
対前年度増減額	116,573,000	128,445,290	0.5	122,340,083	0.3	6,105,207	
対前年度増減率	4.7	5.3		5.0			

**歳入**の科目(款)別決算状況は〔表 11〕のとおりで、収入済額の主なものと構成比は 国庫支出金 6 億 8,997 万円 (27.0%)、支払基金交付金 6 億 7,306 万円 (26.3%)、介護 保険料 3 億 9,375 万円 (15.4%)、道支出金 3 億 7,095 万円 (14.5%)、一般会計からの 繰入金 3 億 6,703 万円 (14.4%)などとなっています。

なお、収入未済額は介護保険料の121万円で前年度より39万円減少、不納欠損額は55万円で前年度より5万円減少しており、事由別内訳は、生活困窮が51万円(14人86件)、本人死亡が4万円(1人3件)となっています。〔表4-2〕(11ページ)

また、過誤納金の還付未済額が205,200円(32件)発生しています。

#### [表 11] 歳入科目(款)別決算状況

(単位:円.%)

	——— 科 E	目(款) 予算現額			調定額	収入済額		不納欠損額	収入未済額	大 次	
	14 5	1 (水/)		了并犹积		40人が日間 10人の日間 10のの日間 1	構成比	1、州1人1兵役	4八个月份	対予算 対調定	
介	護	<b>承</b> 険	料	376,786,000	395,324,725	393,754,000	15.4	557,400	1,218,525	104.4	99.6
分:	担金及	び負担	担 金	5,749,000	5,207,118	5,207,118	0.2	0	0	90.6	100.0
国	庫 3	支 出	金	696,297,000	689,970,631	689,970,631	27.0	0	0	99.1	100.0
支	払基金	è 交 f	寸 金	673,784,000	673,063,999	673,063,999	26.3	0	0	99.9	100.0
道	支	出	金	373,215,000	370,955,066	370,955,066	14.5	0	0	99.4	100.0
財	産	収	入	204,000	203,046	203,046	0.0	0	0	99.5	100.0
繰		(	金	444,906,000	419,807,850	419,807,850	16.4	0	0	94.4	100.0
	一般多	会計繰り	金	372,678,000	367,039,140	367,039,140	14.4	0	0	98.5	100.0
	基金	繰 入	金	72,228,000	52,768,710	52,768,710	2.1	0	0	73.1	100.0
繰	ŧ	戍	金	1,991,000	1,990,963	1,990,963	0.1	0	0	100.0	100.0
諸	4	Z	入	67,000	543,935	543,935	0.0	0	0	811.8	100.0
	合	計		2,572,999,000	2,557,067,333	2,555,496,608	100.0	557,400	1,218,525	99.3	99.9

※介護保険料の収入済額に過誤納未還付金205,200円が含まれており、収入未済額及び収入率は調整済。

**歳出**の科目(款)別決算状況は〔表 12〕のとおりで、支出済額の主なものと構成比は保険給付費 23 億 9, 254 万円 (93.9%)、地域支援事業費 1 億 29 万円 (3.9%)、総務費 2,925 万円 (1.1%)などとなっています。

不用額は 2,559 万円で、その主な内容は、保険給付費の特定入所者サービス費 357 万円、特別給付費 172 万円、高額医療合算介護サービス等費 124 万円、地域支援事業費の介護予防・生活支援サービス事業費でサービス事業費 352 万円、包括的支援事業・任意事業費で地域自立生活支援事業費 149 万円、権利擁護事業費 118 万円、総務費の介護認定審査会費で認定調査費 256 万円などとなっています。

### [表 12] 歳出科目(款)別決算状況

	科 目(款)		予算現額	支出済額	構成比	不用額	執行率				
総			務			費	33,695,000	29,254,836	1.1	4,440,164	86.8
保	険 給 付		費	2,402,036,000	2,392,547,811	93.9	9,488,189	99.6			
地	域	支	援	事	業	費	110,184,000	100,293,056	3.9	9,890,944	91.0
保	健	福	祉	事	業	費	4,950,000	3,554,927	0.1	1,395,073	71.8
基	숰	ž	積	3		金	204,000	203,046	0.0	954	99.5
諸		支		出		金	21,930,000	21,546,762	0.8	383,238	98.3
		合		計			2,572,999,000	2,547,400,438	100.0	25,598,562	99.0

財産及び基金の運用状況

# 《 財産に関する調書 》

令和6年度における財産の増減及び年度末現在高は〔表1〕のとおりで、財産の増減の主な内容は次ページ以下のとおりです。

[表 1] 財産の増減及び現在高

		- A		令和5年度末	当年度中	中の増減 (R6.4.1~	~R7.3.31)	令和6年度末	前年対比
	ļ	区 分	単位	現在高	増	減	計	現在高	(%)
	±	į	地 mi	36,913,555.74	12,989.51	67,649.13	△54,659.62	36,858,896.12	99.9
		行 政 財 j	産 m <sup>*</sup>	9,911,837.67	431.54	56,924.28	△56,492.74	9,855,344.93	99.4
		公 用 財 j	産 m <sup>*</sup>	745,772.34	0	44,106.02	△44,106.02	701,666.32	94.1
		公共用財	産 m <sup>*</sup>	9,166,065.33	431.54	12,818.26	△12,386.72	9,153,678.61	99.9
		普 通 財 i	産 m <sup>*</sup>	27,001,718.07	12,557.97	10,724.85	1,833.12	27,003,551.19	100.0
公	建		を を が が	292,285.68	2,805.59	11,975.49	Δ9,169.90	283,115.78	96.9
有		行 政 財 j	産 産 m <sup>*</sup>	257,713.27	0	11,656.35	△ 11,656.35	246,056.92	95.5
  財		公用財	産 産 m <sup>*</sup>	42,088.90	0	8,850.76	△ 8,850.76	33,238.14	79.0
産		公共用財	産 産 m <sup>*</sup>	215,624.37	0	2,805.59	△ 2,805.59	212,818.78	98.7
座		普 通 財 i	産 産 m <sup>*</sup>	34,572.41	2,805.59	319.14	2,486.45	37,058.86	107.2
	立	☑木の推定蓄積量	m³	627,706	9,720	362	9,358	637,064	101.5
	無	体 財 ;	産 件	2	0	0	0	2	100.0
	有	価 証 🤅	券円	74,430,000	0	0	0	74,430,000	100.0
	出	資による権	利円	48,478,900	0	12,900	△ 12,900	48,466,000	100.0
į	物	品	点	894	17	22	△ 5	889	99.4
	物	品(車両以外	)点	684	16	16	0	684	100.0
	車	Ī	両 点	210	1	6	△ 5	205	97.6
1	 債	権	円	267,428,000	0	11,770,000	△ 11,770,000	255,658,000	95.6

<sup>※</sup>物品は、取得価格が50万円以上の重要物品を記載しています。

# 1 公有財産

# (1) 土地

土地の現在高は36,858,896.12 ㎡であり、前年度と比較して54,659.62 ㎡減少しています。 行政財産では、公用財産で下水処理場や上士別環境センター等の施設を下水道事業会計へ所 属替したことなどによる44,106.02 m²の減、公共用財産で共同貯蔵施設や農畜産物処理加工施設等 の用途廃止に伴う普通財産への所管替などによって 12,386.72 m²の減となっています。普通財産に おいては、売却による9,925.88 m²の減、道路用地への所管替による538.87 m²の減などがありました が、行政財産からの区分替による 12,386.72 m²の増などによって 1,833.12 m²の増となっています。 (単位: m²)

区分		行 政	財 産	普通財産	土地合計	
	<u>Б</u> Л	公用財産	公共用財産	百週別性	工地百計	
	令和5年度末⋯(A)	745,772.34	9,166,065.33	27,001,718.07	36,913,555.74	
増加要	因 合計…(B)	0	0	12,557.97	12,557.97	
	行政財産からの区分替			12,386.72	12,386.72	
	所管替(道路用地)	0	0	171.25	171.25	
減少要	医因 合計…(C)	△ 44,106.02	△ 12,386.72	△ 10,724.85	△ 67,217.59	
	所属替(企業会計)	△ 44,103.13	0	△ 260.00	△ 44,363.13	
	用途廃止(普通財産)	0	$\triangle$ 12,386.72		△ 12,386.72	
	売却	0	0	△ 9,925.88	$\triangle$ 9,925.88	
	地積更正	0	0	△ 0.10	△ 0.10	
	所管替(道路用地)	△ 2.89	0	△ 538.87	△ 541.76	
令和6年	E度中増減高 (B)+(C) · · ·(D)	△ 44,106.02	△ 12,386.72	1,833.12	△ 54,659.62	
	令和6年度末 (A)+(D)	701,666.32	9,153,678.61	27,003,551.19	36,858,896.12	

# (2) 建物

建物の現在高は 283,115.78 ㎡であり、前年度と比較して 9,169.90 ㎡減少しています。

行政財産では、公用財産で下水処理場や上士別環境センターなどの施設を下水道事業会計へ所属替したことによる8,850.76 ㎡の減、公共用財産で共同貯蔵施設、農畜産物処理加工施設の用途廃止に伴う普通財産への所管替によって2,805.59 ㎡の減となっています。普通財産においては、売却による319.14 ㎡の減がありましたが、行政財産からの区分替による2,805.59 ㎡の増によって2,486.45 ㎡の増となっています。

(単位: m²)

		行 政	財 産	並る肚辛	土地合計	
	区 分	公用財産	公共用財産	普通財産		
	令和5年度末⋯(A)	42,088.90	215,624.37	34,572.41	292,285.68	
増加	1要因 合計…(B)	0	0	2,805.59	2,805.59	
	行政財産からの区分替			2,805.59	2,805.59	
減少	要因 合計…(C)	△ 8,850.76	△ 2,805.59	△ 319.14	△ 11,975.49	
	所属替(企業会計)	△ 8,850.76	0	0	△ 8,850.76	
	用途廃止(普通財産)	0	$\triangle$ 2,805.59		△ 2,805.59	
	売却	0	0	△ 319.14	△ 319.14	
令和(	6年度中増減高 (B)+(C) · · ·(D)	△ 8,850.76	△ 2,805.59	2,486.45	△ 9,169.90	
	令和6年度末 (A)+(D)	33,238.14	212,818.78	37,058.86	283,115.78	

## (3) 立木の推定蓄積量

立木の推定蓄積量は、生長などにより9,358m³ 増加して637,064m³ となっています。

### (4) 有価証券

増減はなく、年度末現在高は74,430,000円となっています。

### (5) 出資による権利

北海道曹達株式会社が令和6年度に行った株式併合(500株→1株)に伴い、本市が保有していた 758株(37,900円)が1株(25,000円)となり、前年度と比較して 12,900円の減となっています。 残りの 258株については、1株あたり 220円で北海道曹達株式会社による買い取りが行われました。

増減についてはこの1件のみで、出資による権利全体で12,900円の減となり、令和6年度末現在高は48,466,000円となっています。

# 2 物品

重要物品(取得価格50万円以上)は、前年度末では894点(うち車両210点)で、新たに電子カルテシステム、チョッパー(肉挽き機)、車両など17点を取得しています。

一方、機能低下により使用不能となったことなどから、マイコンスライサー、発電機、投票用紙読取 分類機、車両など 22 点を廃棄処分しています。

この結果、年度末の重要物品は、前年度より5点減少して889点(うち車両205点)となりました。なお、台帳への登載もれが1点確認されましたので、今後は適正な事務処理を行うよう求めます。

# 3 債権

債権の内容は、次のとおりです。

- (1) 奨学資金貸付金
  - 貸付は16件4,320,000円、償還は61件5,081,000円で、年度末現在高は32,862,000円となっています。
- ② 社会福祉法人朝日福祉会経営資金貸付金 貸付・償還ともになく、年度末現在高は 18,000,000 円となっています。
- ③ 介護従事者新規就労定着支援事業貸付金 貸付は1件85,000円、償還は2件135,000円、償還免除は4件383,000円で、年度末現在高 は1,622,000円となっています。
- ④ 地域総合整備資金貸付金 償還は1件8,076,000円で、年度末現在高は201,924,000円となっています。
- ⑤ 経営資金貸付金 償還は2件2,500,000円で、年度末現在高は1,250,000円となっています。

この結果、年度末現在高の総額は、前年度より 11,770,000 円減少して、255,658,000 円となっています。

# 4 基金

基金の令和6年度中の増減及び年度末現在高は、〔表2〕のとおりです。

# [表2] 基金の増減及び現在高

				当年度中の増減 (R6.4.1~R7.3.31)				A	**
	基金名	令和5年度末 現在高		増 カ	旧 額		減少額	令和6年度末 現在高	前年 対比
		1	新 規	利子	長期繰替 運用返還	計 ②	3	1)+2)-3)	(%)
	財政調整基金	1,821,533,859	50,000,000	3,942,975	0	53,942,975	100,000,000	1,775,476,834	97.5
	減 債 基 金	145,211,235	47,459,000	323,203	0	47,782,203	0	192,993,438	132.9
	地 域 振 興 基 金	82,769,684	1,700,000	183,603	0	1,883,603	278,960	84,374,327	101.9
	合併特例振興基金	285,343,085	0	220,710	0	220,710	681,172	284,882,623	99.8
	ふるさと創生基金	112,374,205	0	234,980	0	234,980	6,800,450	105,808,735	94.2
	公共施設整備基金	15,252,549	54,270	56,317	0	110,587	54,270	15,308,866	100.4
-	地 域 福 祉 基 金	104,632,558	853,300	232,885	0	1,086,185	0	105,718,743	101.0
括	士 別 市 立 病 院 医 療体 制 整 備 基 金	6,334,254	0	14,098	0	14,098	0	6,348,352	100.2
運	中小企業勤労者福祉基金	56,561,278	0	117,029	0	117,029	3,981,471	52,696,836	93.2
用基	中 山 間 ふるさと水と土保全基金	21,297,106	0	47,402	0	47,402	0	21,344,508	100.2
金	山 崎 賞 基 金	652,168	0	1,451	0	1,451	0	653,619	100.2
	森林整備基金	76,750,854	37,503,000	112,380	0	37,615,380	26,259,795	88,106,439	114.8
	奨 学 基 金	34,889,450	1,211,500	77,655	0	1,289,155	0	36,178,605	103.7
	文 化 振 興 基 金	1,412,699	1,100,000	3,144	0	1,103,144	0	2,515,843	178.1
	スポーツ振興基金	9,338,949	400,000	20,786	0	420,786	0	9,759,735	104.5
	私の士別・あなたのふるさと応援基金	127,941,769	59,720,950	196,350	0	59,917,300	39,724,138	148,134,931	115.8
	川内村復興応援かえる基金	633,182	0	1,409	0	1,409	0	634,591	100.2
	企業版ふるさと納税基金	0	1,500,000	0	0	1,500,000	0	1,500,000	皆増
そ 基の	国 民 健 康 保 険 支 払 準 備 基 金	386,585,183	712,635,982	0	0	712,635,982	742,170,366	357,050,799	92.4
金他の	介 護 給 付 費   準 備 基 金	392,226,645	770,901,578	203,046	0	771,104,624	784,061,789	379,269,480	96.7
	合 計	3,681,740,712	1,685,039,580	5,989,423	0	1,691,029,003	1,704,012,411	3,668,757,304	99.6